

医療法人 玉昌会

統合報告書
2020
(2020年7月版)



C o n t e n t s

3～6	企業理念・ビジョン,理事長メッセージ
7～10	これまでの玉昌会のあゆみ
11～36	玉昌会について
37～49	玉昌会の歴史
50～78	SDG s への取り組み
79～86	外部評価
87～97	玉昌会の目指す未来
98～130	財務データ



企業理念・ビジョン 理事長メッセージ



企業理念

いつまでも健やかに…
私たちの願いです。

医療・介護サービス行動指針

低

すべてに謙虚な
気持ちで接する

賞

お互いを思いやり
敬意を払う

感

すべてに感謝する

微

微笑みを添えて
態度で示す



ビジョン



玉昌会グループは、健康・医療・福祉・生活の総合ビジョンを掲げ、鹿児島市・始良市に密着した、きめ細やかな医療環境づくりを目指しています。

また、医療をとりまく環境や制度の変化、さらにますます進む高齢化に向けて、より時代に即した医療環境の整備が求められています。こうした時代のニーズに応えるべく総合的な視点で、未来へ向けた新しい医療環境を構築していきます。



理事長メッセージ

玉昌会では、基本理念と行動指針を柱に、地域社会に医療サービスと福祉サービスを提供させて頂いております。

そして、今後も皆様と共に多くの課題に取り組み、より良い社会を築き上げて行く一員でありたいと思っています。

その為にも、今後益々大きく変化する医療・福祉情勢に対応する為に私共スタッフ一同日々努力してまいります。

そして、私達を育てて下さるご利用者の方々とともに笑顔のたえることのない社会を作りたいと考えています。



医療法人 玉昌会 理事長 高田 昌実



これまでの玉昌会のあゆみ

- これまでの玉昌会のあゆみ、
ビジョナリーホスピタルとしての今後の成長戦略
- 鹿児島・始良の医療に貢献し、共に成長してきた玉昌会グループ
- 診療報酬改定と玉昌会売上推移



これまでの玉昌会の歩み、 ビジョナリーホスピタルとしての今後の成長戦略

少子高齢化社会に伴う医療費の増加から、2000年代から診療報酬改定は実質マイナスが続き医療業界は困難な状況に置かれている。そのような外部環境の中で玉昌会も2001年度売上高46億円をピークに、3年連続減収が続き厳しい経営状態にあった。しかしながら2004年に高田病院に萩原院長が就任、翌年玉昌会に高田理事長が就任し2019年度に至るまで、売上高70億円を突破して約1.5倍の増収を成し遂げている。

その成長の大きな理由として経営陣の強力なリーダーシップのみならず、診療報酬改定のマイナス改定の中で、介護療養、地域包括ケア、介護医療院などの変化にグループ一丸となって素早く対応してきたことがあげられる。

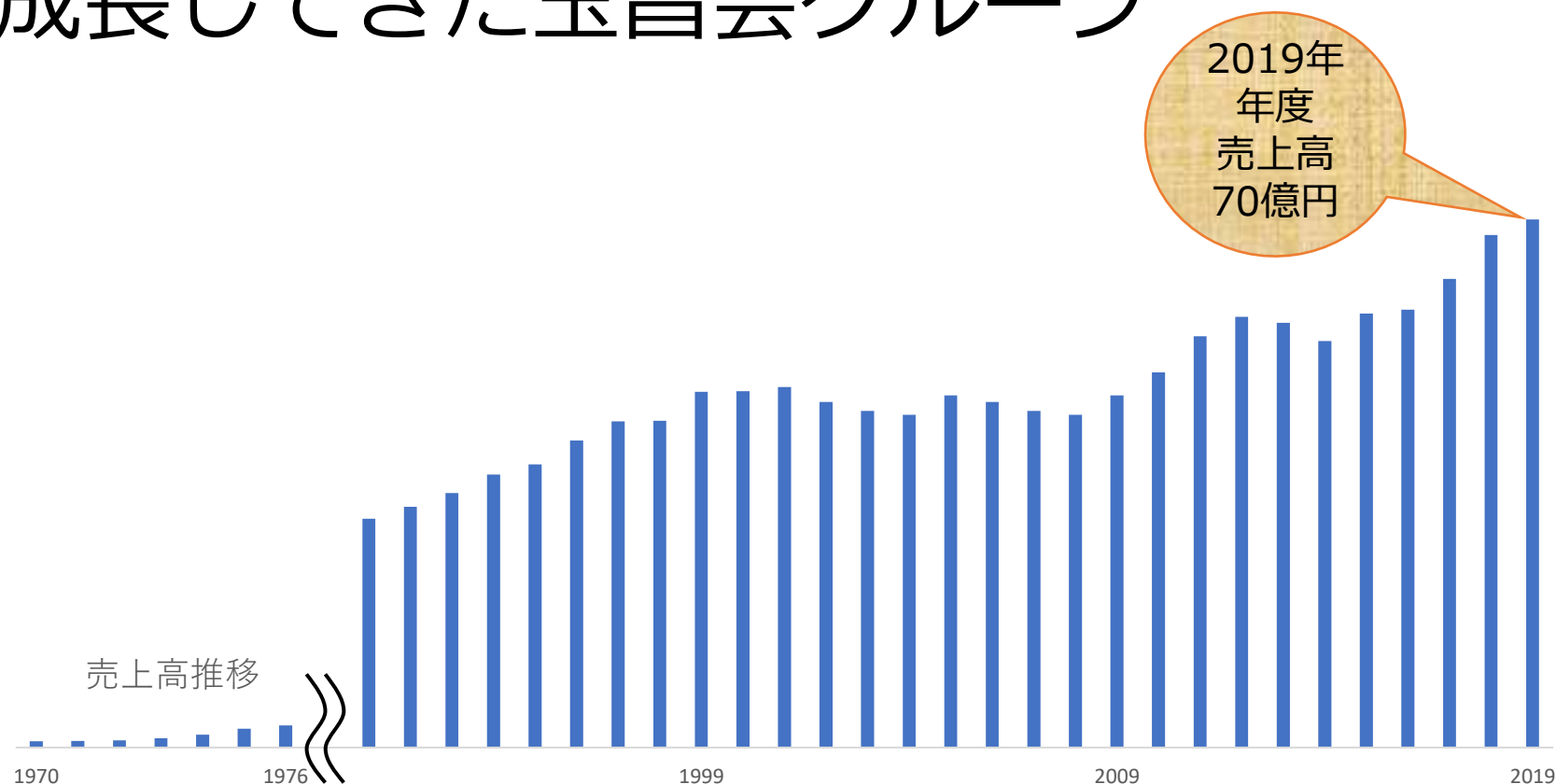
また、医療機能評価に留まらず鹿児島県で2番目の慢性期医療認定病院取得や、鹿児島県の医療機関として初のエコアクション21の取得、日本政策投資銀行の「環境・健康・BCM」3つの格付を全国の医療機関として初めて取得し、DBJビジョナリーホスピタルに認定されるなど、先進的な対応してきたこともあげられる。これからも健康経営を実践し、従業員の健康管理・支援や、働き方改革への取組を強化していく。

鹿児島・始良地区で成長してきた玉昌会は、九州一のビジョナリティホスピタルを目指して、激しい変化の中でも医療業界の最先端を走り続け、SDGsの観点から引き続き企業の持続可能性を高める経営を意識していく。

これから鹿児島市のキラメキテラス構想、始良市のJOYタウン構想を実践していく中で、玉昌会の地域包括システムを基盤とした地域共生社会の実現を目指していく。鹿児島県から情報を発信し、今後は2025年の大阪万博でのヘルスケア部門での発表、そして将来的にはその地域包括システムをアジアへ輸出していく展望も持っている。



鹿児島・始良の医療に貢献し、共に成長してきた玉昌会グループ

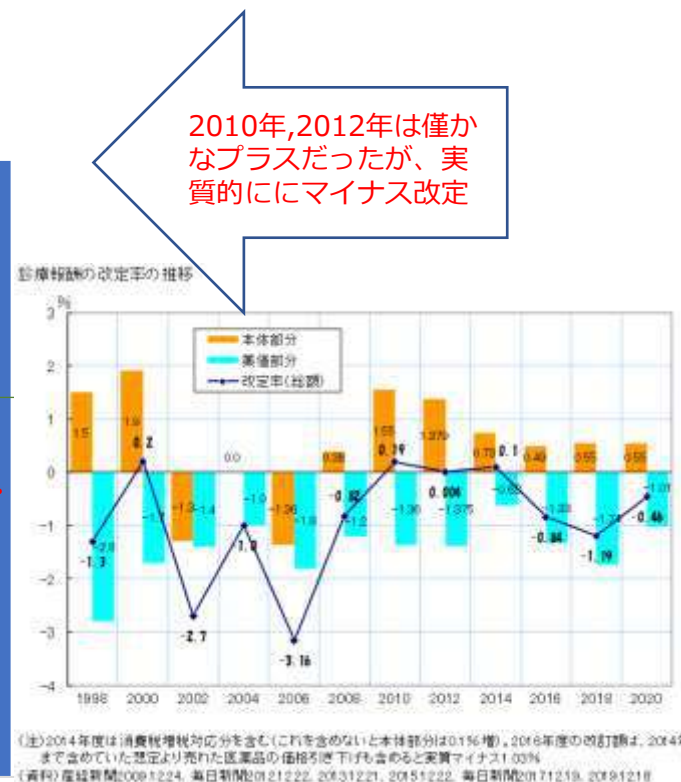
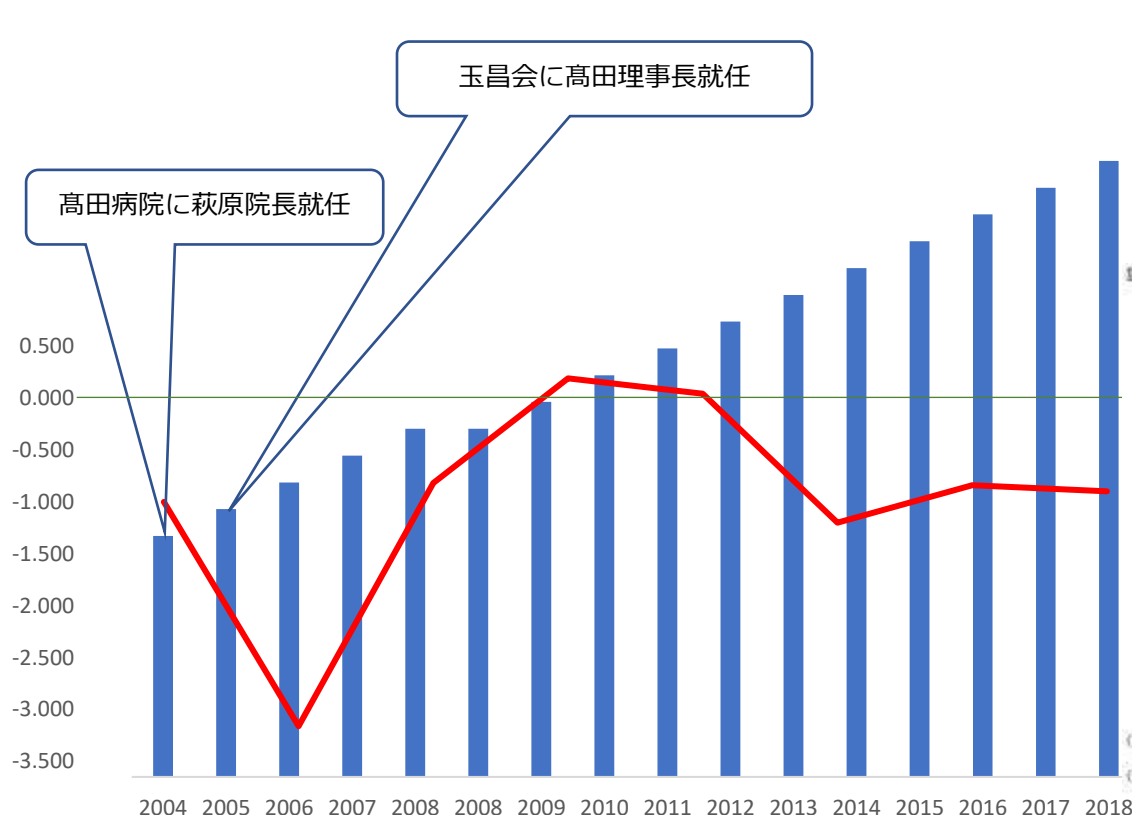


1957年 高田医院開設 病床数19床
 1962年 医療法人 玉昌会 設立認可
 1976年 人工透析治療開始
 1978年 加治木温泉病院開設病床数100床

1986年 高田病院 12床増床し、許可病床179床
 1997年 加治木温泉病院350床に増築
 2014年 電子カルテ導入
 2018年 加治木温泉病院
 介護療養型医療施設（57床）を介護医療院へ転換



診療報酬改定と玉昌会売上推移



萩原院長、高田理事長の就任を契機として、診療報酬のマイナス改定が続く厳しい環境下であったが、この15年間で売上高は1.5倍以上増加。

2004年から合計7.69%のマイナス改定となっているが、改定への対応や経営努力により事業規模の拡大は続いている。

時代の変化に合わせて病床再編をスピーディに進め、機能強化・ベッド単価の上昇などひとつひとつの変化がグループ全体の成長に繋がっている。



玉昌会について

- グループ一覧、マップ
- グループ組織図
- 玉昌会職員数
- 高田病院
- 加治木温泉病院
- 在宅事業部
- JOY
- かずみ保育園
- 鰐坂クリニック



グループ一覧

医療機関

- ① 医療法人玉昌会 高田病院
〒892-0824 鹿児島市堀江町5番1号
TEL 099-226-4325 FAX 099-222-8386
E-MAIL takata@gyokushoukai.com
- ② 医療法人玉昌会 加治木温泉病院
〒899-5241 始良市加治木町木田4714
TEL 0995-62-0001 FAX 0995-62-3778
E-MAIL kaon@gyokushoukai.com
- ③ 医療法人玉昌会 修坂クリニック
〒892-0847 鹿児島市西千石町3-28イースト朝日6F
TEL 099-226-8696 FAX 099-225-3040

住宅型有料老人ホーム

- ④ しあわせ杜ケアレジデンス おはな
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地5
TEL 0995-63-8889 FAX 0995-62-0120
- ⑤ しあわせ杜ケアレジデンス ほりえ
〒892-0824 鹿児島市堀江町6番3号
TEL 099-248-8111 FAX 099-248-8132
- ⑥ しあわせ杜ケアレジデンス おはな別館
〒899-5431 始良市西新田202番地3
TEL 0995-65-2040 FAX 0995-65-2048

在宅サービス

- ⑦ 居宅介護支援事業所 甲東
〒892-0832 鹿児島市新町5番19号
TEL 099-239-3112 FAX 099-239-3116
- ⑧ 居宅介護支援事業所 めく杜
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地5
TEL 0995-62-0106 FAX 0995-62-0120
- ⑨ 訪問看護ステーション まむ
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地5
TEL 0995-63-8881 FAX 0995-62-0120
- ⑩ 訪問看護ステーション まむ鹿児島
〒892-0824 鹿児島市堀江町6番3号
TEL 099-248-8450 FAX 099-248-8640
- ⑪ 訪問介護 ヘルパーステーション 甲東
〒892-0832 鹿児島市新町5番19号
TEL 099-219-2670 FAX 099-239-3116
- ⑫ デイサービス しあわせ杜ケアレジデンス 風の街
〒892-0824 鹿児島市堀江町6番3号
TEL 099-248-8112 FAX 099-248-8132
- ⑬ デイサービス しあわせ通りらぶ
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地5
TEL 0995-62-5950 FAX 0995-62-0120

地域密着型サービス

- ⑭ 看護小規模多機能型居宅介護 しあわせ杜ケアレジデンス 星の街
〒892-0824 鹿児島市堀江町6番3号
TEL 099-248-8136 FAX 099-248-8137
- ⑮ 小規模多機能ホーム しあわせ杜ケアレジデンス お福
〒899-5431 始良市西新田202番地3
TEL & FAX 0995-65-1234
- ⑯ 看護小規模多機能型居宅介護 しあわせ杜ケアレジデンス とまり木
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地1
TEL 0995-62-5916 FAX 0995-73-3330
- ⑰ グループホーム しあわせ杜ケアレジデンス 木もれ日
〒899-5231 始良市加治木町反土2156番地1
TEL & FAX 0995-62-5915
- ⑱ グループホームいこいの里 花いちもんめ
〒899-5241 始良市加治木町木田4888-4
TEL 0995-62-2983 FAX 0995-62-2971

社会福祉法人 玉昌会

かずみ保育園

〒899-5231 始良市加治木町反土1420番地1
TEL 0995-62-0657 FAX 0995-62-0659

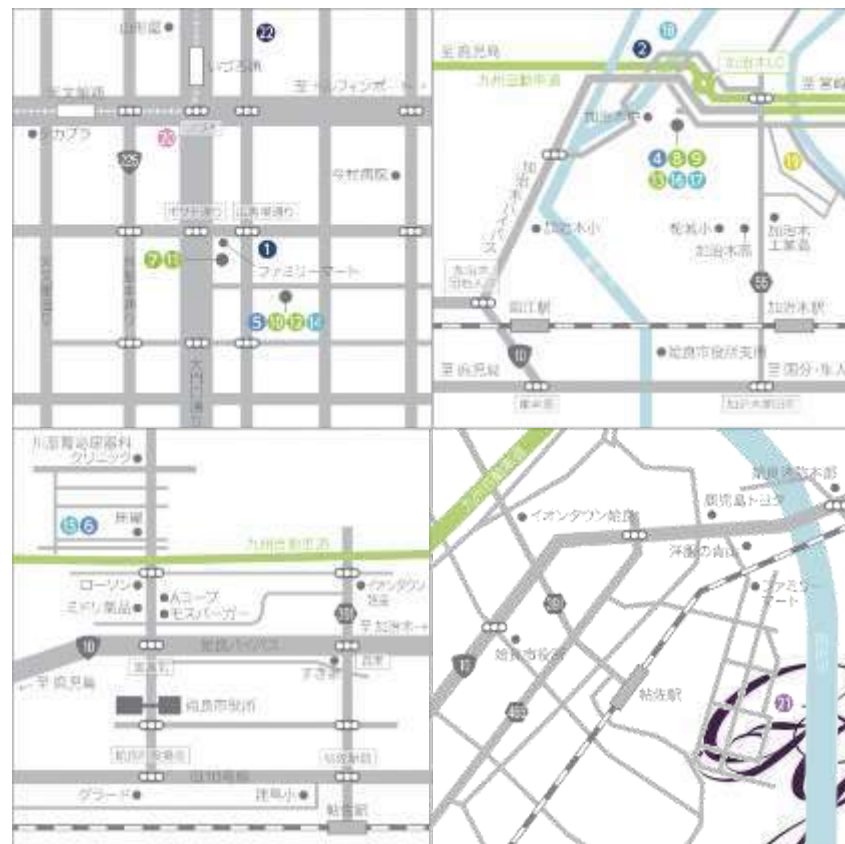
株式会社JOY

株式会社 JOY

〒892-0825 鹿児島市大黒町1番3号 プラザ 鹿児島ビル8F
TEL & FAX 099-227-5535

WellBe Club

〒899-5421 始良市東新田1181
TEL 0995-65-2020 E-MAIL info@wellbeclub.com



玉昌会グループマップ(鹿児島地区)



玉昌会グループマップ(始良地区)



加治木温泉病院

グループホームいこいの里 花いちもんめ

しあわせの杜ケアレジデンス おはな

居宅介護支援事業所 めく杜

訪問看護ステーション まむ

デイサービス しあわせ通りらぶ

看護小規模多機能型居宅介護

しあわせの杜ケアレジデンス とまり木

グループホームしあわせの杜ケアレジデンス 木もれ日

かずみ保育園



小規模多機能木一ム

しあわせの杜 ケアレジデンスお福

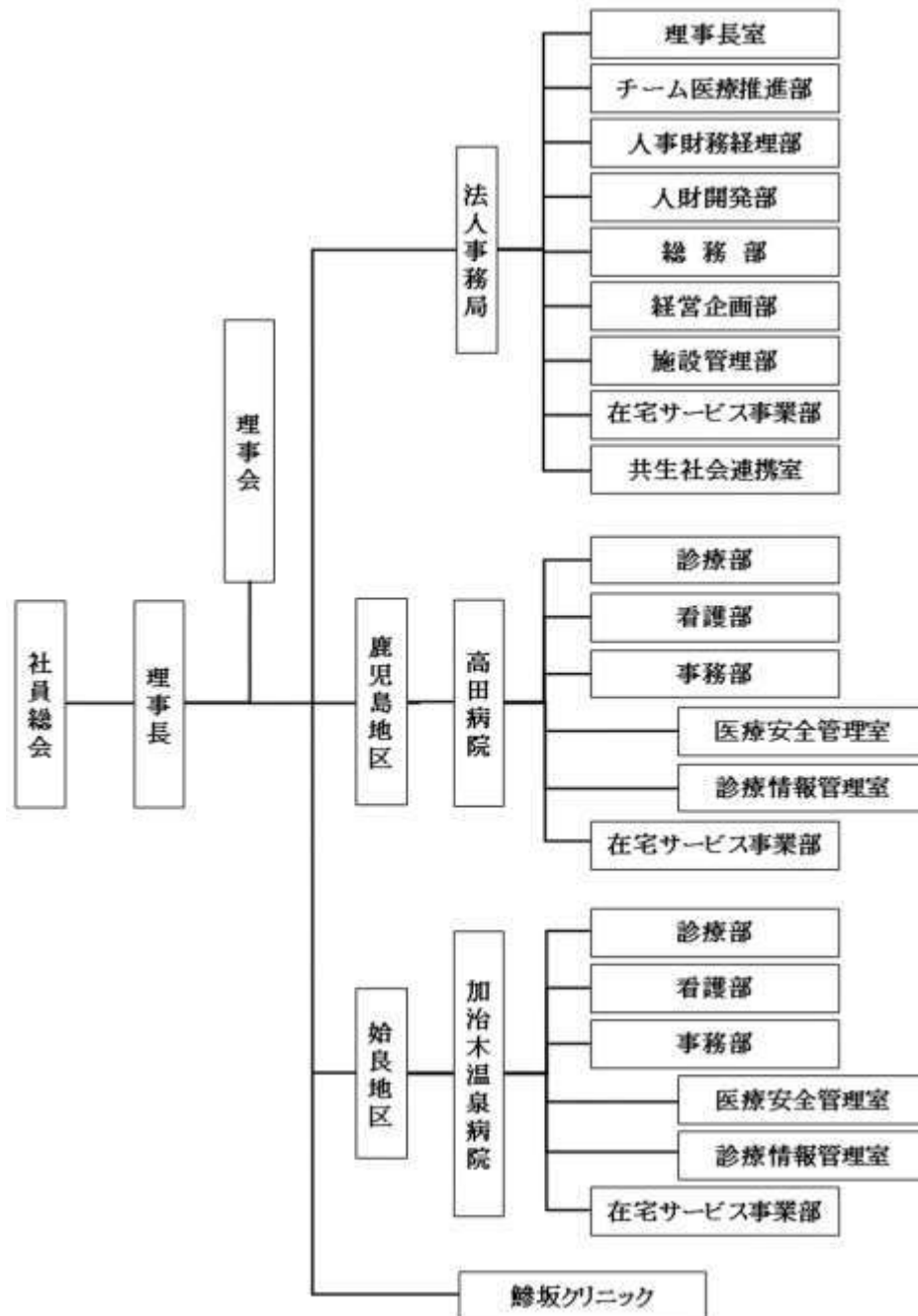
しあわせの杜 ケアレジデンスおはな別館

- WellBe Club



グループ組織図

玉昌会全体の組織図。
社員総会を頂点に、理事長、理事会
法人事務局、各地区組織及び鯉坂
クリニックが並びます。

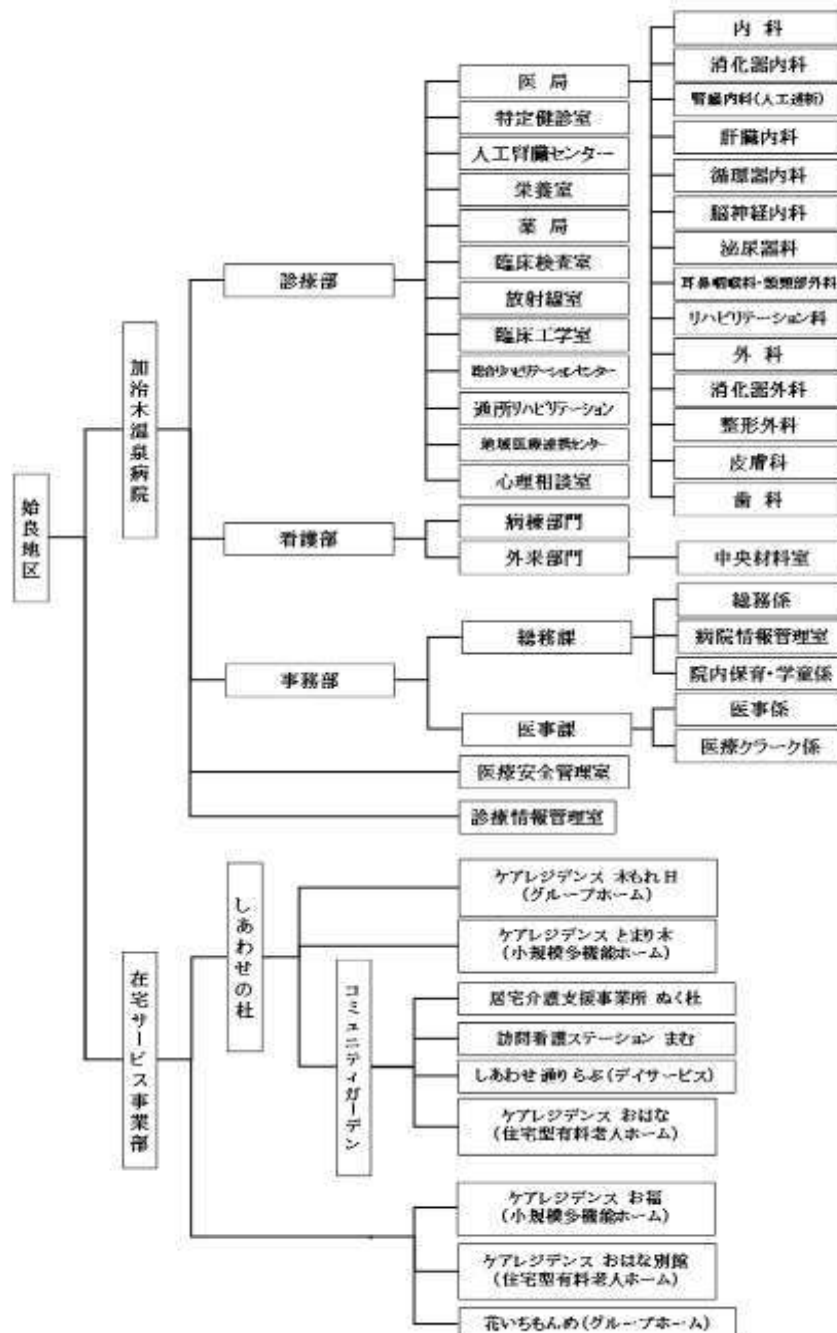


グループ組織図

始良地区の組織図。

加治木温泉病院のもとで医局、各診療科、看護部、事務部各組織が並びます。

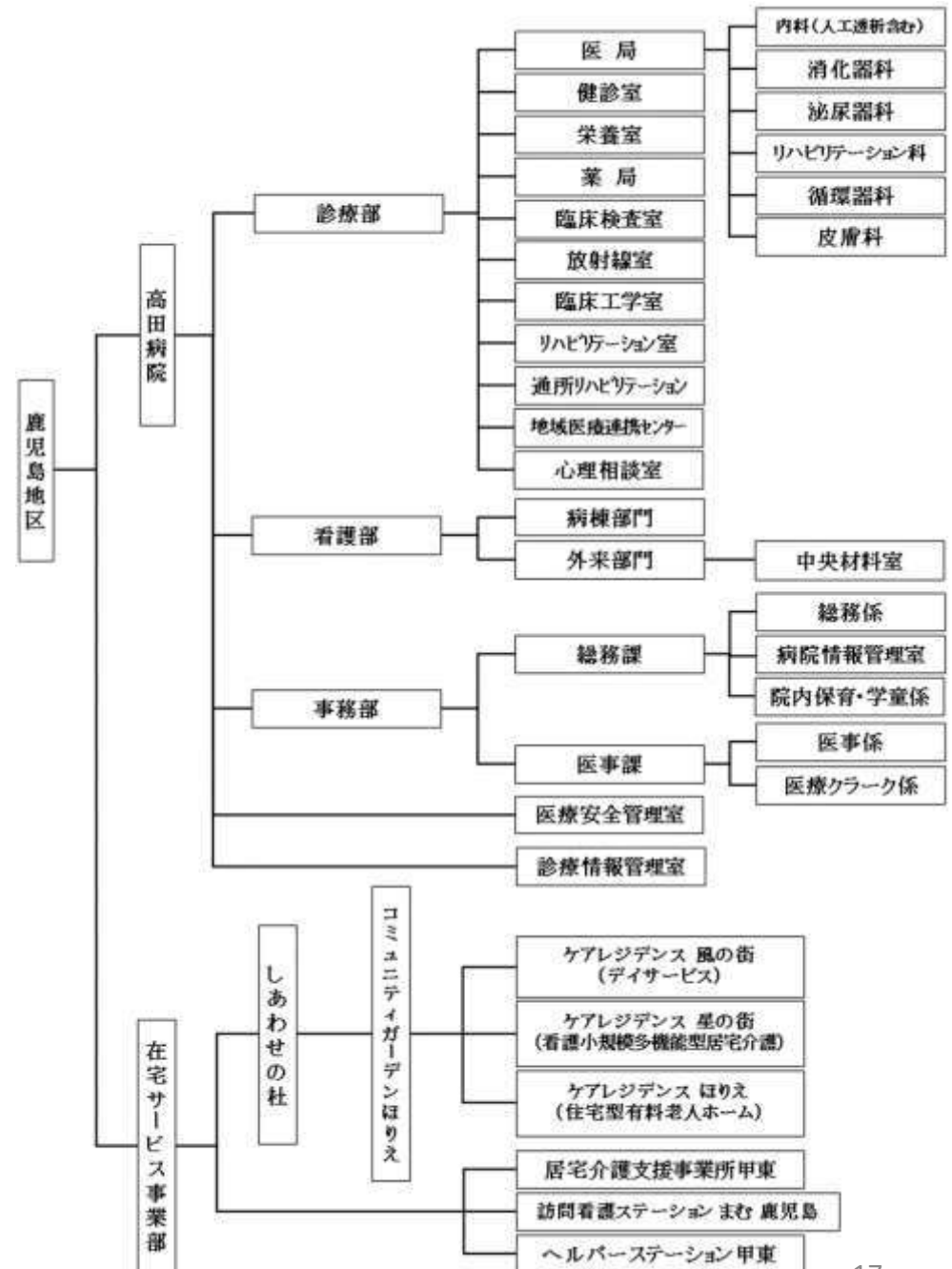
在宅サービス事業部に各施設が構成されています。



グループ組織図

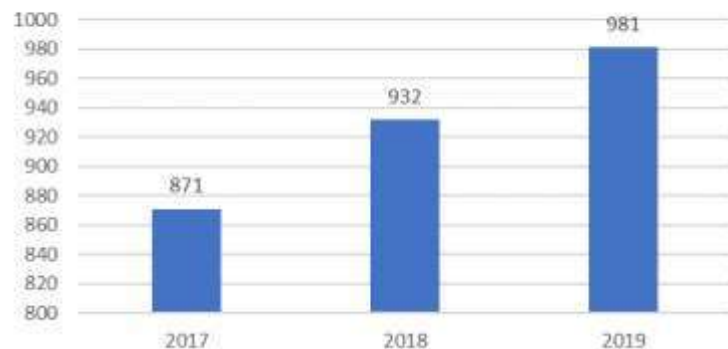
鹿児島地区の組織図。

高田病院のもとで医局、各診療科、看護部、事務部各組織が並びます。在宅サービス事業部に各施設が構成されています。

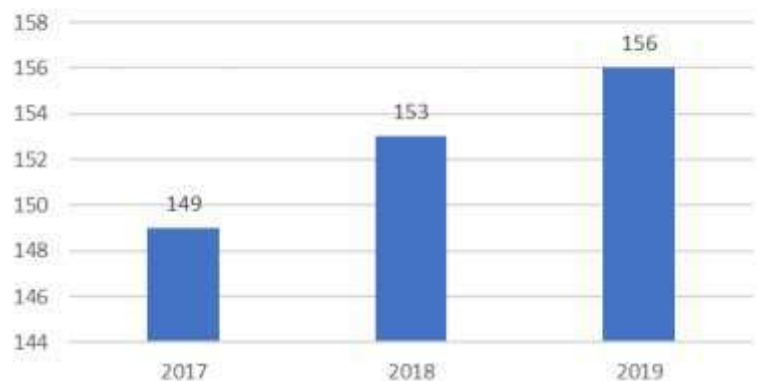


玉昌会職員数

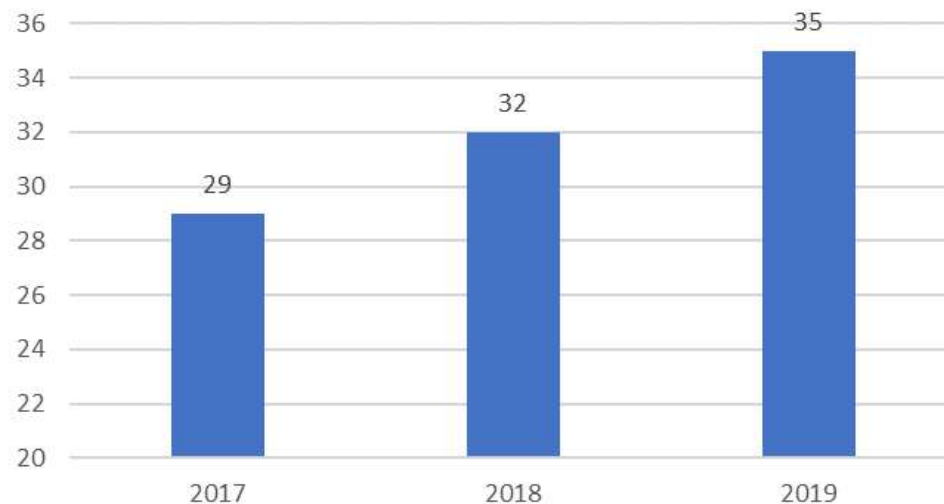
職員数



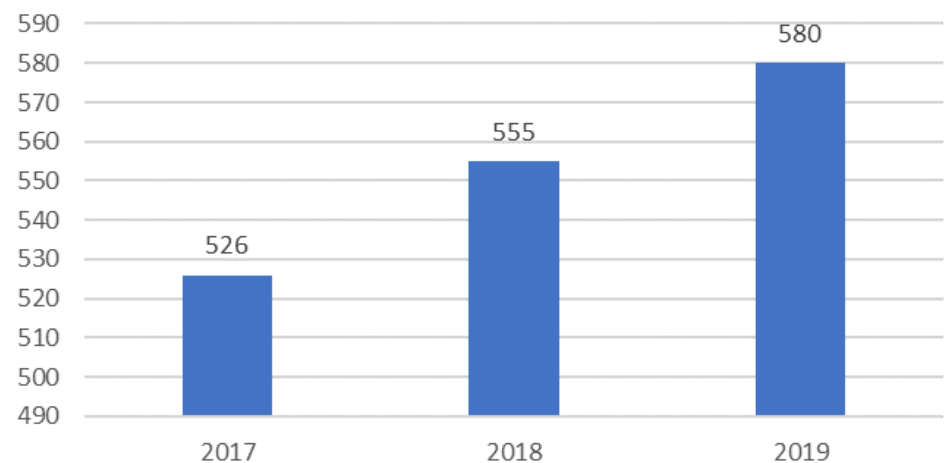
リハビリ部門



医師



看護部門



玉昌会の医師、看護部、リハビリ部門
及び職員数は順調に増加しています。
(各年度3月31日時点)

高田病院

- 理事長：高田 昌実
- 院長：萩原 隆二
- 開設日：昭和32年1月15日
- 経営主体：医療法人玉昌会
- 病床数：179床
- 指定医療機関
 - ・ (財)日本医療機能評価機構認定
 - ・ 人間ドック・健康診断(特定健診・特定保健指導)
- ・ 協会けんぽ生活習慣病予防健診
- ・ 肝疾患治療かかりつけ医療機関
- ・ 慢性期医療認定病院
- ・ 在宅療養支援病院
- ・ 持続性推進機構「エコアクション21」認定



院長あいさつ

「医療人としての感性」に満ちた病院を目指して

高田病院は昭和32年に創設された高田医院を基礎とし、現在では回復期リハビリテーション病床30床、医療療養病床149床を備えた、全医療療養型病床の病院として、地域の医療・福祉に貢献できるよう全力で取り組んでおります。

病院の機能面では、多くの急性期・一般病医院・地域の皆様のご期待に沿えるよう、当院の方向性・使命は、「地域の慢性期医療を担う病院である。」との認識の下、「より安全、安心、確実な医療」を充実させる目的で、日本医療機能評価機構より「機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.0(主たる機能:慢性期病院、副機能:リハビリテーション病院)」の更新認定、日本慢性期医療協会より慢性期医療認定病院を頂き、さらには、職員のスキルアップのために、各種学会・研究会・勉強会での発表や参加にも積極的に取り組んでまいりました。

また、環境活動にも取り組んでおり、持続性推進機構よりエコアクション21(環境省推奨)認定を頂きました。

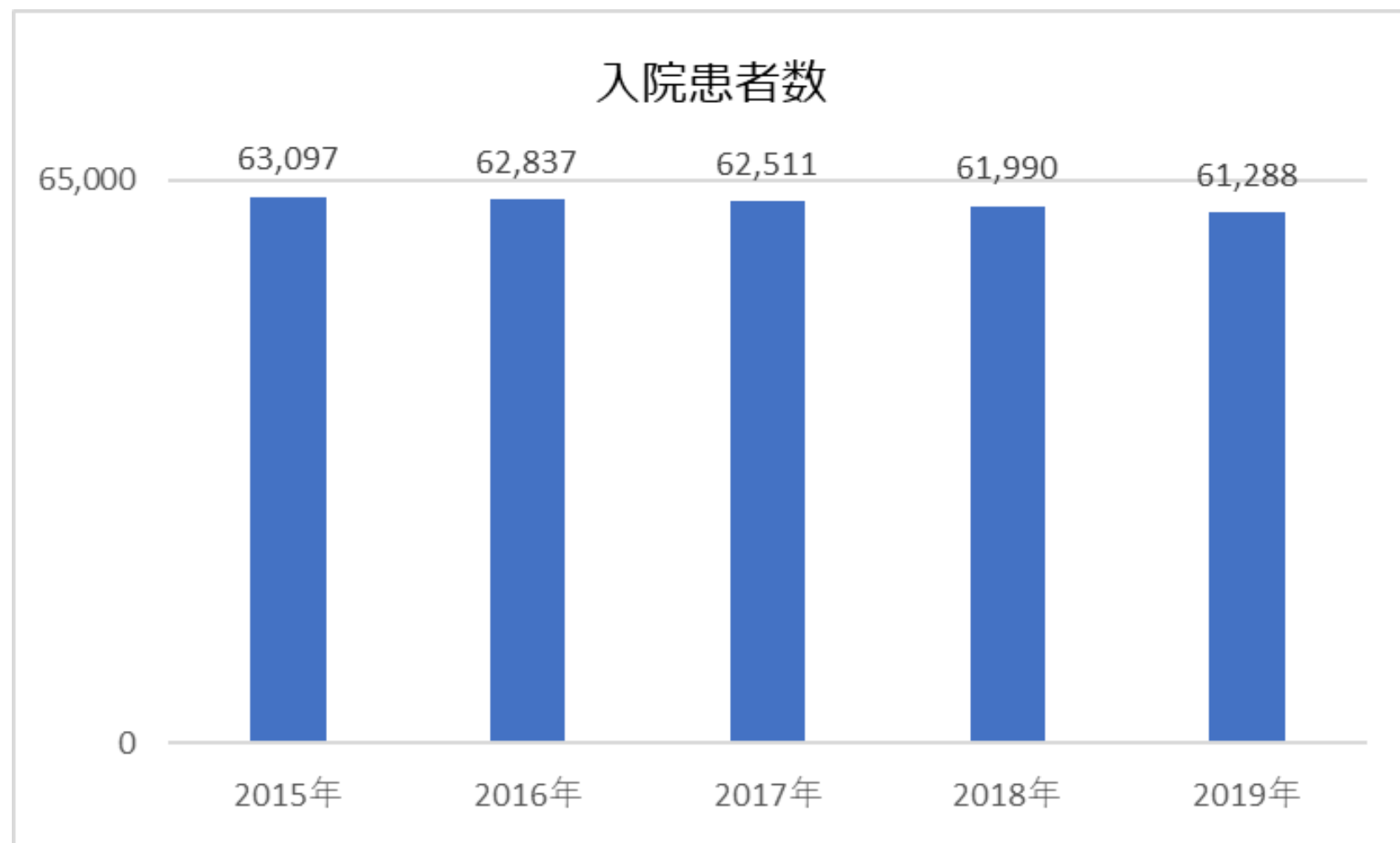
介護・福祉の面では、高田病院で通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、訪問診療を実施しているほか、医療法人として開設した「しあわせの杜 コミュニティーガーデンほりえ(住宅型有料老人ホーム ケアレジデンスほりえ、デイサービス ケアレジデンス風の街、看護小規模多機能型居宅介護 ケアレジデンス星の街)」、居宅介護支援事業所甲東、ヘルパーステーション甲東、訪問看護ステーション まむ鹿児島も、高田病院と一体となり、地域の皆様のニーズへの更なる対応やシームレスな連携の強化にも努めてまいりました。

今後とも、当院は「目配り・気配りの心、気付きの心」＝「医療人としての感性」を大切にし、患者さま・ご家族に選んで頂ける病院創りを目指して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

医療法人 玉昌会 高田病院 院長 萩原 隆二



入院患者数（人）

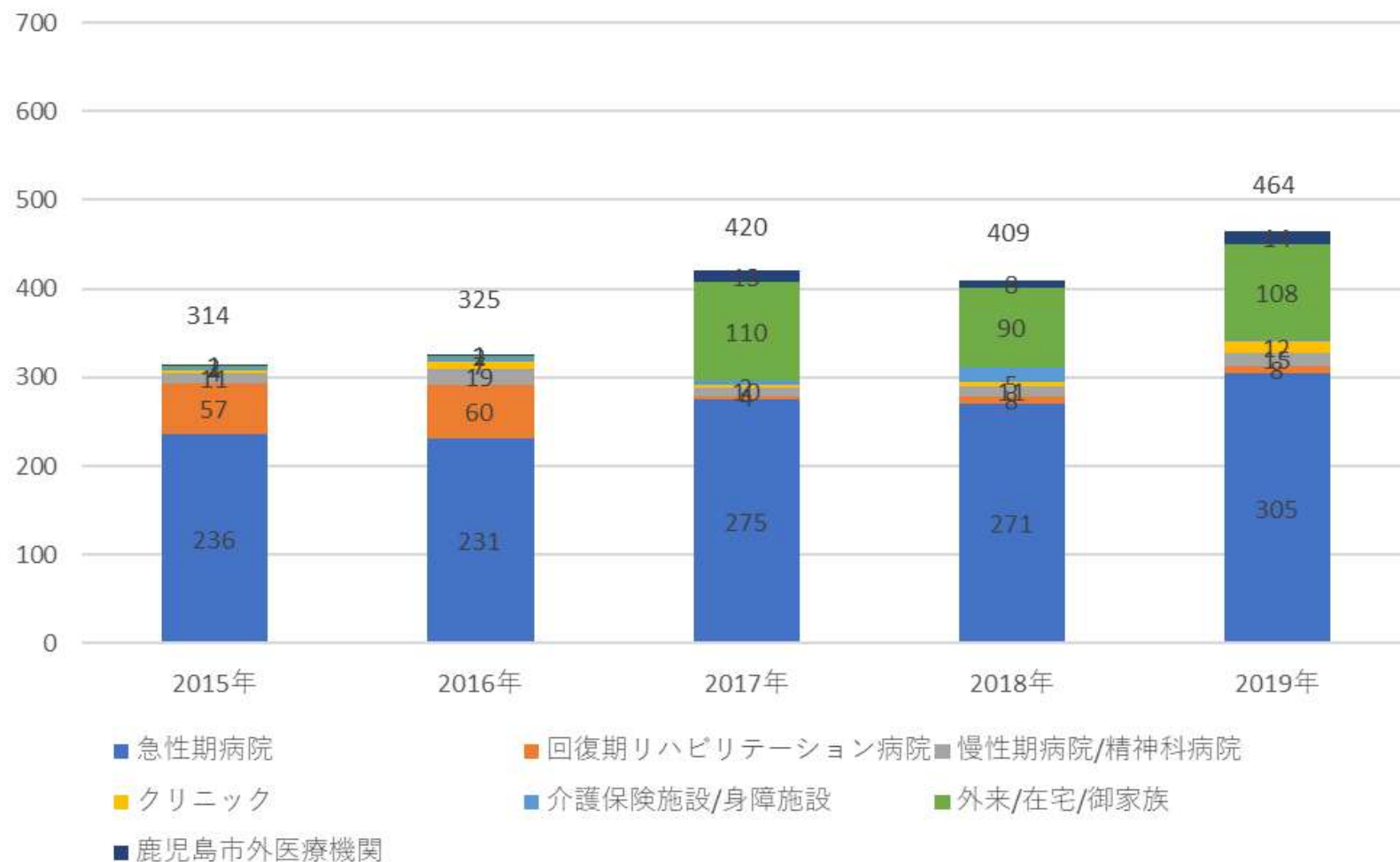


外来患者数推移（人）



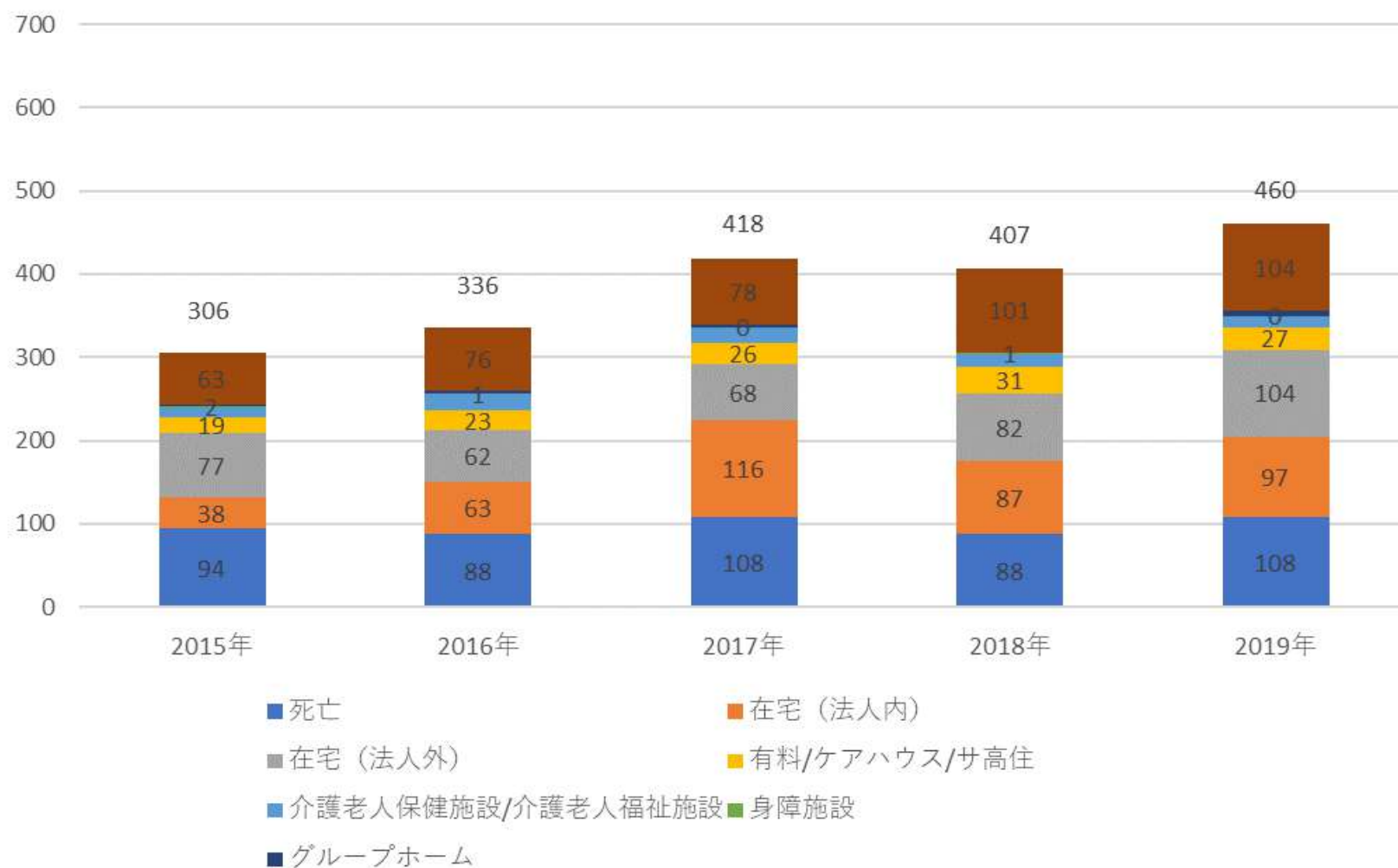
紹介先機関別、紹介件数

紹介数



逆紹介先機関別、逆紹介件数

逆紹介数



加治木温泉病院

理事長 : 高田昌実
院長 : 夏越祥次
開設日 : 昭和53年6月15日
経営主体 : 医療法人 玉昌会
病床数 : 270床 (一般97床、療養173床) 80床

(介護医療院)

指定医療機関

- ・救急告示病院
- ・在宅療養後方支援病院
- ・開放型病院
- ・日本医療機能評価機構認定病院(3rdG:Ver.1.1)
- ・日本医療機能評価機構付加機能(リハビリテーション機能Ver.3 0)
- ・慢性期医療認定病院
- ・始良・伊佐高齢者保健風刺圏域地域リハビリテーション後期支援センター(脳血管等)
- ・国土交通省(JCAB)指定航空身体検査機関
- ・アメリカ連邦航空(FAA)指定航空身体検査機関
- ・難病の患者に対する医療等に関する法律第14条第1項の規定による指定医療機関
- ・消化器がん、大腸がん、前立腺がん、肺がん健診精密検査医療機関
- ・肝疾患治療かかりつけ医療機関
- ・日帰り人間ドック実施指定病院
- ・協会けんぽ生活習慣病予防健診指定病院



院長あいさつ

地域医療へ貢献します。

当院は1978年に病床数100床で開院後、1985年に人工腎臓センターを開設し、人工透析を開始しました。その後、350床に増床し、リハビリテーション施設の承認を受けています。現在は一般97床、療養173床の270床と、介護医療院80床の計350床で運用しています。昨今、地方の人口減少ならびに少子高齢化、病床数の削減により地域医療が厳しくなる中、当院は始良地区のみならず、始良市周辺市町村の患者さんのお役に立てるように努力しています。

低賞感微の気持ちを大切にします。

「います。すは、でま感同す。つ。ま加低べ「で治はて低も木すに賞健温ベ感感や泉て謝微か病にす」に院謙るの…で虚、氣私はな微持た「氣はちち低持微をの賞ち笑忘の賞ち微すにるえ、で」す添に微接をすい微接を願感でみれの賞ち笑忘ち低持微をた「氣はち私…で虚、氣に院謙るのか病にす」や泉て謝微健温ベ感感も木すに賞で治はて低ま加低べ「つ。ま加低べいます。すは、でま感同す。」

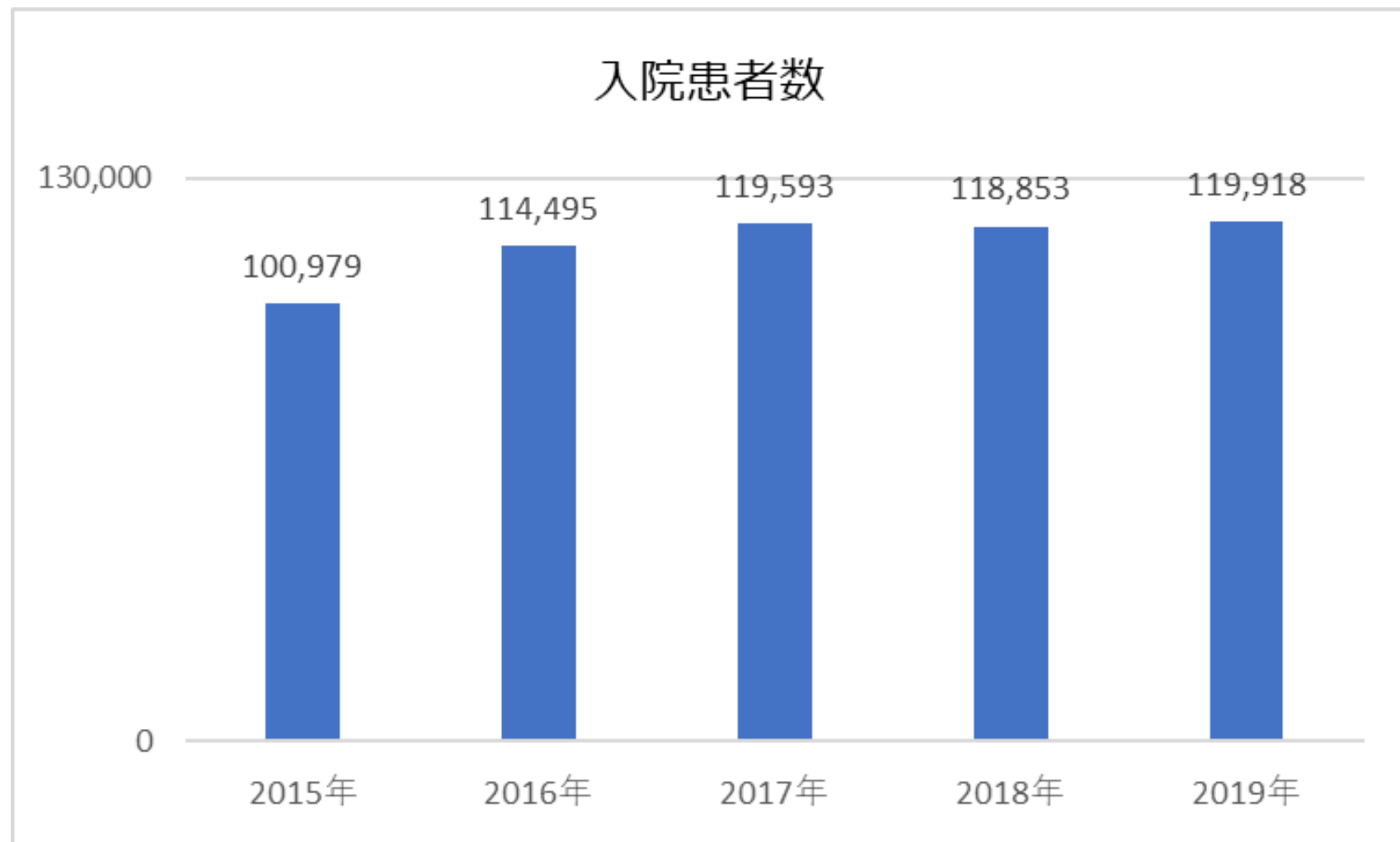
安心・安全・信頼される医療を目指します。

のさに援ま域な
他者つ支い地々
の患よ護て様
そ来る介しての
外き宅設つ院
ん。で居併な当
さす立、をと
者ま目ム丸来、
患いく一ー将
なて早小ホが。すす。
要つけ人フ員すまま
必行だ老一職まいげ
がにる料ル、いて上
析心き有グにてえし
透中で型、うし考申
をを毛スよ指とい
ん療ん住びる目ば願
さ治さ、一けをれお
者の者入サだ療きく
患ん患ンイた医でし
なと院デデいる携ろ
要者入ジ、てれ連よ
必患のレンしさとを
がる期アヨ足頼関力
ンす性ケシ満信機協
ヨ有慢に一が・療こ
シを、りテ様全医と
一患期さス皆安の援
テ疾復。護の・域支
リ性回す看域心地ご
ビ悪りま問地安各い
ハやよい訪はたがか
リ患とて、ずしみ温
は疾もし所まご組の
院性は援業。根り様
当慢ん支事すに取皆

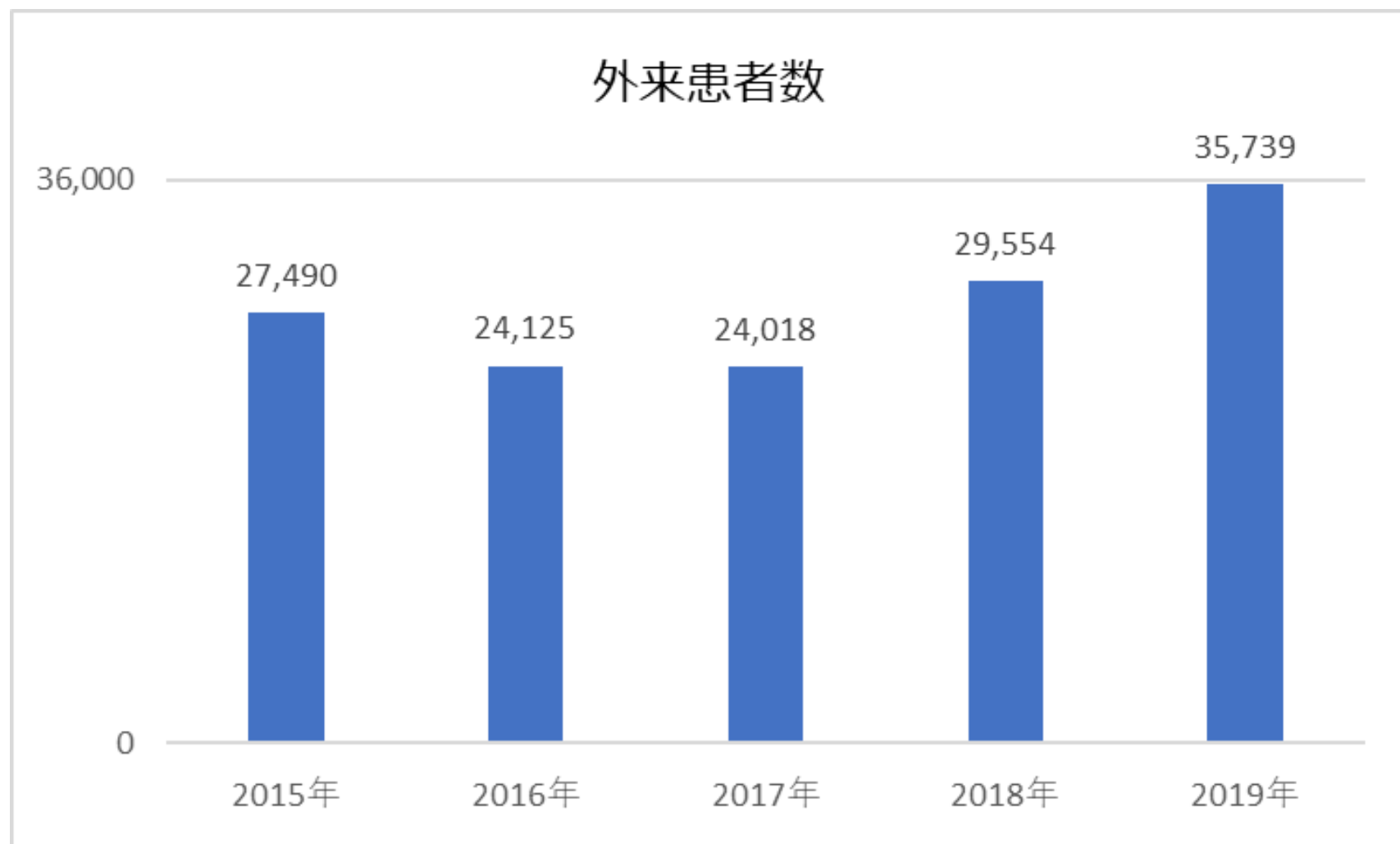
医療法人玉昌会 加治木温泉病院長 夏越祥次



入院患者数（人）

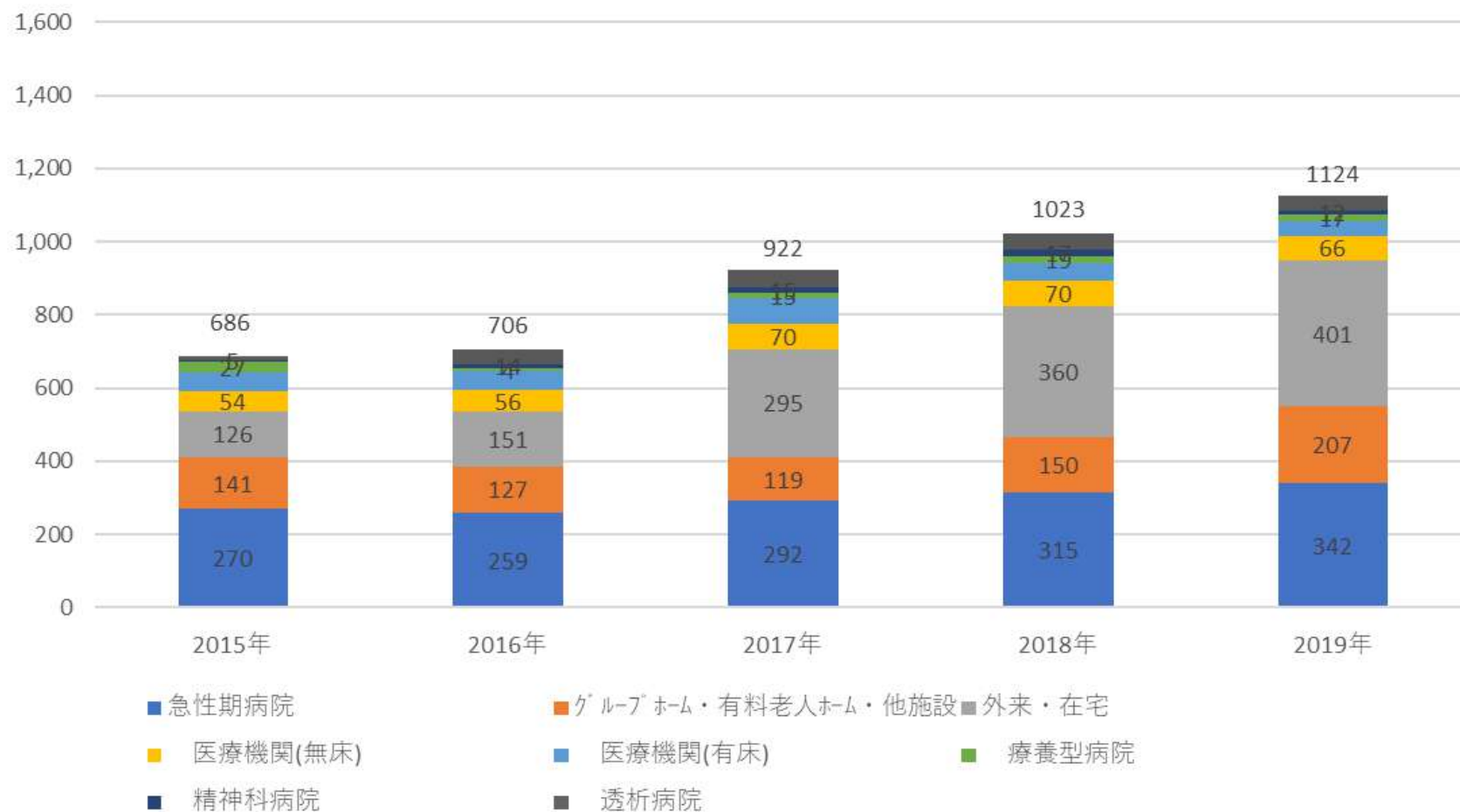


外来患者数推移（人）



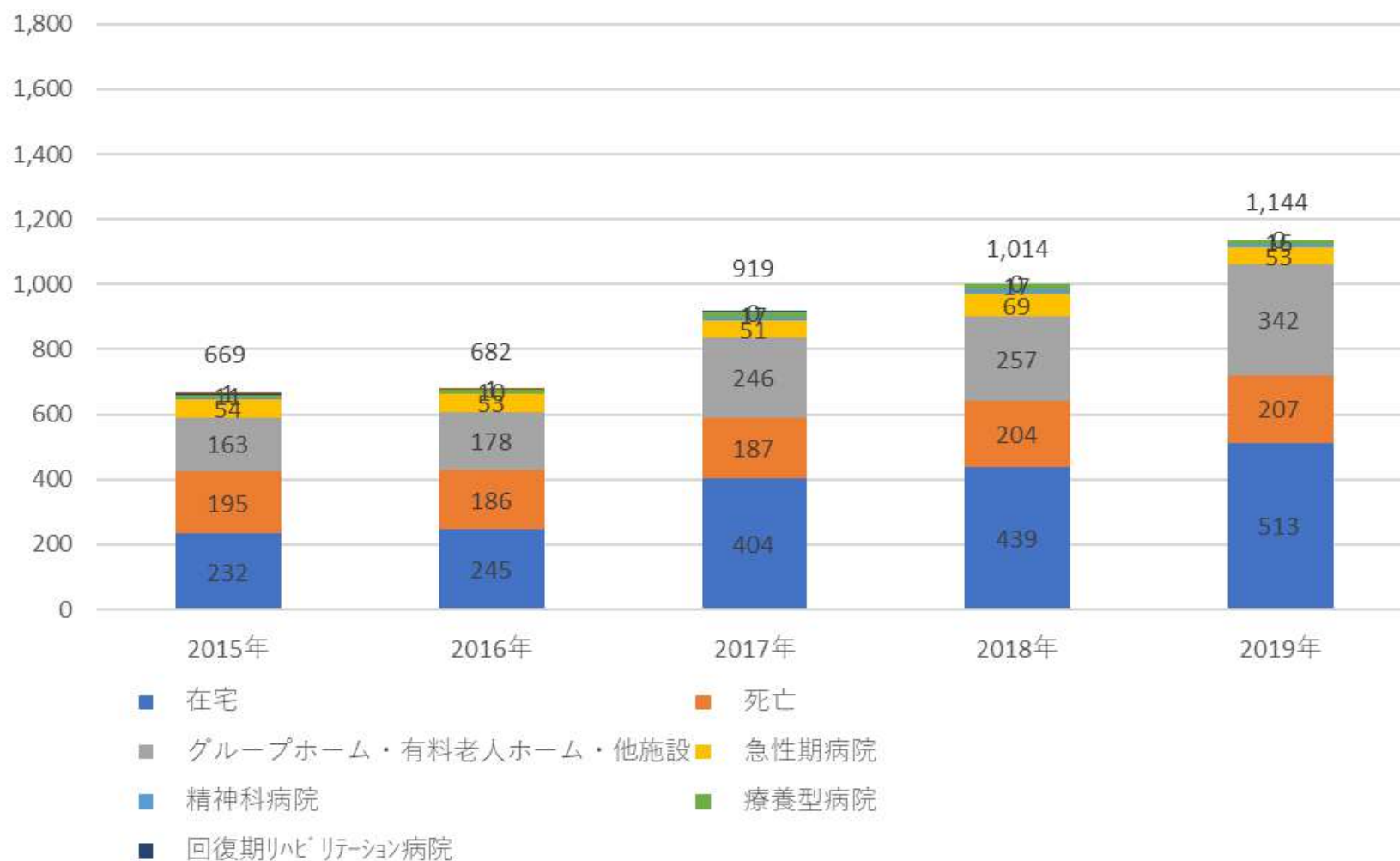
紹介先機関別、紹介件数

紹介数



逆紹介先機関別、逆紹介件数

逆紹介数



在宅サービス事業部

名 称 医療法人玉昌会 在宅サービス事業部
開設者 高田 昌実

◆◆◆ 鹿児島地区 ◆◆◆

ヘルパーステーション甲東 鹿児島市新町 5 番 19 号	Tel.099-219-2670	1998 年 5 月開設
居宅介護支援事業所甲東 鹿児島市新町 5 番 19 号	Tel.099-239-3112	1999 年 10 月開設
通所介護事業所 しあわせの杜・ケアレジデンス風の街 鹿児島市堀江町 6-3	Tel.099-248-8112	2011 年 5 月開設
看護小規模多機能型居宅介護 しあわせの杜・ケアレジデンス星の街 鹿児島市堀江町 6-3	Tel.099-248-8136	2011 年 5 月開設
住宅型有料老人ホーム しあわせの杜・ケアレジデンスほりえ 鹿児島市堀江町 6-3	Tel.099-248-8111	2011 年 5 月開設
訪問看護ステーションまむ鹿児島 鹿児島市堀江町 6-3	Tel.099-248-8450	2012 年 7 月開設

◆◆◆ 始良地区 ◆◆◆

居宅介護支援事業所 めく杜 始良市加治木町反土 2156-5	Tel.0995-62-0106	1999 年 10 月開設
訪問看護ステーション まむ 始良市加治木町反土 2156-5	Tel.0995-63-8881	2008 年 3 月開設
通所介護事業所しあわせ通りらぶ 始良市加治木町反土 2156-5	Tel.0995-62-5950	2016 年 4 月開設
グループホーム しあわせの杜・ケアレジデンス木もれ日 始良市加治木町反土 2156-1	Tel.0995-62-5915	2009 年 4 月開設
グループホーム 「いこいの里」花いちもんめ 始良市加治木町木田 4888-4	Tel.0995-62-2983	2016 年 4 月開設
看護小規模多機能型居宅介護 しあわせの杜・ケアレジデンス とまり木 始良市加治木町反土 2156-1	Tel.0995-62-5916	2020 年 10 月開設
小規模多機能型居宅介護 しあわせの杜・ケアレジデンス お福 始良市西餅田 202-3	Tel.0995-65-1234	2010 年 4 月開設
住宅型有料老人ホーム しあわせの杜・ケアレジデンス おはな 始良市加治木町反土 2156-5	Tel.0995-63-8889	2010 年 5 月開設
住宅型有料老人ホーム しあわせの杜・ケアレジデンス おはな別館 始良市西餅田 202-3	Tel.0995-65-2040	2011 年 6 月開設

【鹿児島地区】 ケアレジデンスほりえ



【始良地区】 ケアレジデンスおはな



株式会社JOY



会社概要

会社名 株式会社 J O Y (ジョイ)
代表取締役 高田 和美
設立 昭和 63 年 2 月 17 日
本部事務所 〒892 - 0825
鹿児島市大黒町 1 番 3 号
鹿児島ブラザービル 8 階
資本金 1000 万円
従業員数 36 名 (令和 元 年 12 月末現在)

ABOUT

地域社会との連携を大切に真心を込めたサービスを目指します。

お客様の充実した生活をサポートするため、販売事業やカルチャー事業、清掃事業さらには街づくり構想事業を通して、人と人の繋がりをや出会いを大切にする真心を込めたサービス提供を目指しております。

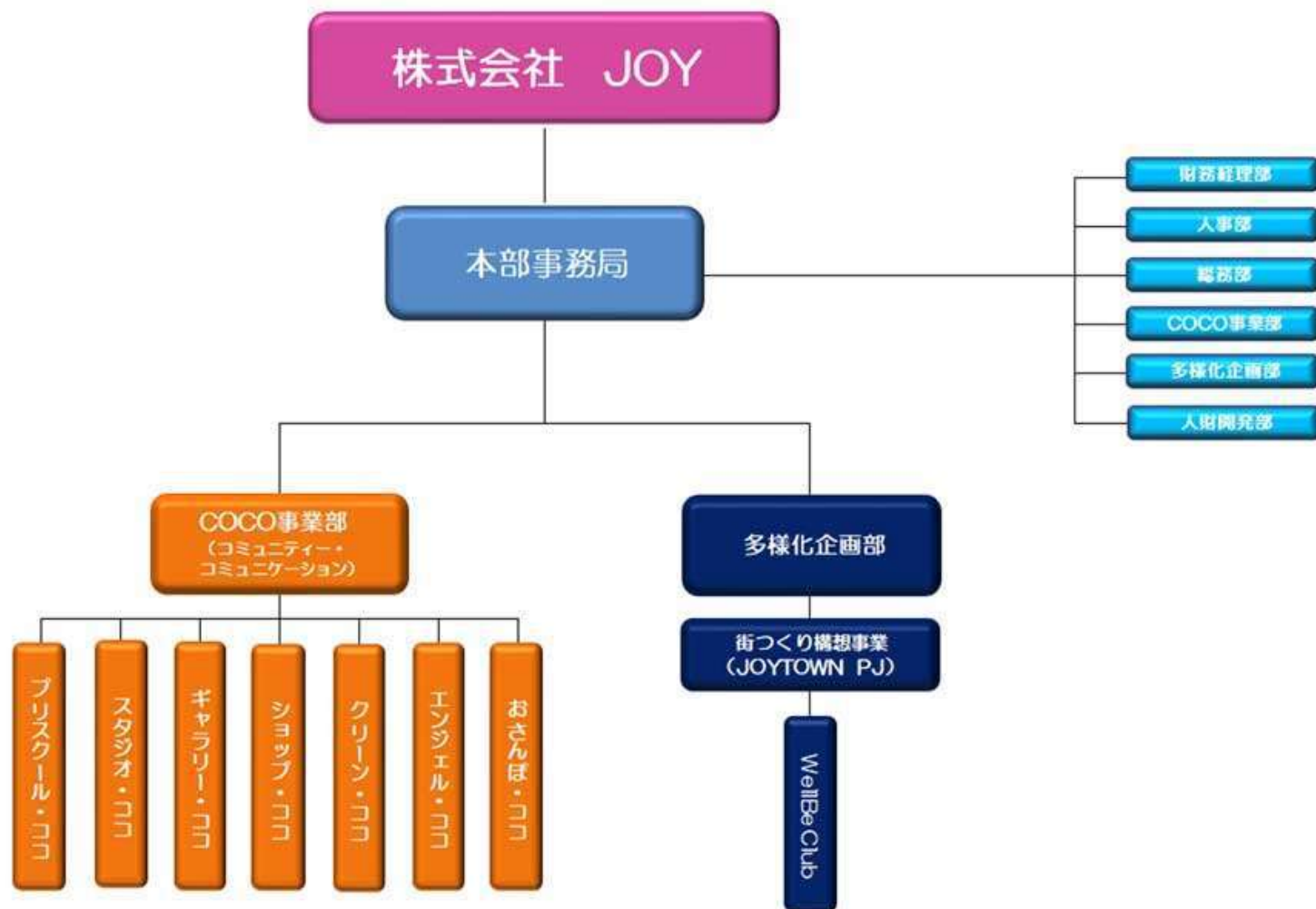
経営理念

Make Your JOY

あなたに会えて良かった・・・と喜んでいただけることが私たちの喜びです
私たちは、そんな出会いの場とサービスを提供することをもっとも大切な使命と捉えていきます



株式会社JOY・組織図



改訂:平成29年10月1日





WellBe Club

「私らしく、ここから」 ここから始まる Wellness Life

「私らしく」とは、自分なりの考え、感性を大切にすること。心には喜びと希望があり、身体はその人らしくであること。「Gym」「Yoga」「Spa」「Garden」「Cafe」「Hall」を軸とし、「健康寿命延伸」を目的とした“wellness”な空間を創出。人生の各ステージの人々が、自らの意志



で選択できる喜び、明日に希望がもてる幸せ、健やかに歳を重ねることの豊かさなど。「WellBe Club」には、多くの願いと想いが込められています。

■ 施設のご案内



ヨガスタジオ

緑の見える開放的な空間で、無垢の床材を採用したナチュラルで広々としたスタジオです。ヨガプログラムを中心にストレッチや筋力トレーニングを含め、月に150本以上のプログラムが受け放題でお楽しみ頂けます。
(定員最大30名)



スパ・温泉施設

天然かけ流し温泉で「あつ港(41℃)」と「あま湯(39℃)」と2種類の温度で良質な温泉をお楽しみください。温泉を冷やした冷水浴や、サウナも併設されており、湯あがりの肌は、しっとり、サラサラになると好評いただいております。
【泉質】ナトリウム・カルシウム・塩化物温泉(高酸性・中性・高温泉)
【適応症】さきさず、末梢循環障害、冷え性、うつ状態、皮膚乾燥症など



マシンジム

マシンジムは業界大手メーカーであるライフフィットネスやマトリックス社を導入。初心者から経験者までご満足いただけるラインナップです。筋力、柔軟性、バランス力を総合的に鍛え、美しい体を手に入れることができるTRXトレーニングも可能。経験豊富な専門スタッフが皆さまの身体づくりをサポートします。



カフェラウンジ “MyBar coffee”

静かな大人の空間で心豊かな時間をお過ごし頂けるカフェです。鹿児島島の老舗HATANAKA Coffeeのお豆を使用した味わい深いコーヒーの他、甘酒を使ったスムージーやトーストセットを提供します。本を片手に、新しい世界に出会う時間をカフェで楽しみませんか？



アウトドアガーデン

天然芝の上でガーデンヨガ、ガーデンコース(150m/1周)では、ノルディックウォーキング、ランニングを行います。クッション性の高い人工芝のコースは、膝への負担軽減を図り、ウォーキングやランニングを安心して楽しむことができます。



社会福祉法人幸友会

名 称 社会福祉法人幸友会 かずみ保育園

所在地 〒899-5231

鹿児島県始良市加治木町反土 1420 番地 1

Tel 0995-62-0657

Fax 0995-62-0659

E-Mail kids-world.kazumi@apricot.ocn.ne.jp

URL <http://www.kazumihoikuen.com/>

○法人理念

Be HAPPY

地域に愛され 地域に必要とされ
関わる全ての人々を幸せに導く法人を目指します。

○かずみクレド

乳幼児期の体験は一生の宝物
私たちは子どもの限りない可能性を大切に保育いたします。

園児定員 60 名

開所時間 7:00am~6:00pm

クラス数 6 クラス (年齢別)

延長保育 6:00pm~7:00pm

○保育目標

子どもの成長を支える 3つの約束



鯉坂クリニック

巡回型健康診断（巡回健診）

院長挨拶

「皆様の健康・予防医学拠点として、安心と信頼のサービスを提供してまいります。」

私どもは、全世代に対応した健康・医療・介護・福祉の総合生活支援サービスを提供するグループとして、地域貢献巡回型健康診断事業を行っております。

健康診断の目的は、「普段の生活では気が付かない、身体のどこかに潜んでいる異常を早期に発見し、早期に治療すること(=健康寿命を延ばす)」にあります。

私どもは、経験豊富な医師・スタッフと共に皆様の地域を巡回し、最新の検査機器を用いた身体に優しい巡回型健康診断を行っております。

万が一異常が発見された場合でも、当法人が運営しております「高田病院」「加治木温泉病院」との連携により、充実したバックアップ体制を整えております。近隣・遠方を問わず、機動力を活かした巡回型健康診断サービスを展開してまいりますので、お気軽にご相談下さい。

医療法人玉昌会 鯉坂クリニック 院長 米澤 傑



■ 健診メニュー

- 雇入れ時法定健康診断(労働安全衛生法第43条)
- 法定定期健康診断(労働安全衛生法第44条)
- 法定定期健康診断(労働安全衛生法第45条) (労務管理用)

5,600円～

オプション検査も豊富に対応しておりますので、ご相談下さい。

	検査項目	検査の目的
胃がん検査 (血液検査)	血清ペプシノーゲン 検査 (PGI・PGII)	胃癌の発生・胃がん の早期発見
大腸がん検査 (便による検査)	全便潜血検査 反応検査	大腸がん・大腸ポ リプの早期発見
腫瘍マーカー一 検定 (血液検査)	AFP	肝臓がん・肝硬変
	PSA	前立腺がん
	CEA	癌がん(食道・胃・大 腸などの消化器がん・乳がん)
	CA19-9	膵臓・胆のう・胆管・ 大腸などのがん
肝臓の病変・ 状態検査 (血液検査)	γ-GTP	肝臓(胆管)の病変
	ALP	胆管の病変
その他	血液型	A・B・O及びRh
	ヘモグロビンA1C	糖尿病検査
	ビリルビン検査	肝・胆管の病変検査
	甲状腺検査	甲状腺機能検査 (TSH・FT4)

巡回健診条件

- 巡回健診車(レントゲン車)の駐車スペースがあること
(長さ7.5m×幅2.5m×高さ3.0m マイクロバス位の大きさです)。
※駐車スペースがない場合は、道路使用許可をお取りいただく必要があります。
(また、健診スペースに近接して、車庫の建設(コンクリート)が可能な場合があります。)
- 約24㎡(15畳)程度の健診会場(会議室・食堂など)と、
聴力検査に使用する静かな場所(応接室・休憩室など)、
健診時に使用する若干の机、椅子の用意ができること。
※上記の条件の用意が困難な場合は、車庫の部分を借用して頂ければ対応は可
能です。

■ 検診対応エリア

鹿児島県下全域(奄美大島も含む)

※詳しくはお問い合わせください。

■ 診療時間について

ご要望にあわせて対応しております。

※詳しくはお問い合わせください。



玉昌会の歴史

- 10年のあゆみ
- これまでの病床再編
- トピックス(2017～2019年)



玉昌会グループ10年のあゆみ(2010～2014)

	2010	2011	2012	2013	2014
医療法人 玉昌会  高田病院	療養病棟入院基本料1 89床 療養病棟入院基本料2 60床	在宅療養支援病院	慢性期医療認定病院 認定	エコアクション21 認定	電子カルテ導入
医療法人 玉昌会  加治木温泉病院	画像診断用モニター導入 16列マルチスライスCT装置 導入		日本医療機能評価機構「Ver.6認定証」 取得	日本慢性期医療協会 「慢性期医療認定病院」認定	
在宅サービス 事業部	しあわせの杜・ ケアレジデンス とまり木 お福 〈業務サポートチーム〉エンジェル・ coco開設	しあわせの杜・ ケアレジデンス 風の街 星の街	訪問看護ステーションまむ鹿児島開設		外科・消化器外科開設在宅療養後方支援 病院基準承認
					
 社会福祉法人幸友会 かずみ保育園	保育活動で行ってきた1円献金の寄付に対し感謝状を頂く	かずみグランド 駐車場整備			大規模災害想定避難 訓練 実施



玉昌会グループ10年のあゆみ(2015~2019)

2015

2016

2017

2018

2019

医療法人 玉昌会

高田病院

がん患者リハビリ
テーション料

退院支援加算1
認知症ケア加算 算定
開始

療養病棟入院基本料1
(129床)
地域包括ケア入院医
療管理料1 (20床)

日本医療機能評価機
構「3rdG:Ver2.20
認定証」取得

新病院建設工事起工
式
地域包括ケア入院医
療管理料1 (30床)

医療法人 玉昌会

加治木温泉病院

回復期リハ54床
アメリカ連邦航空局(FAA)
指定航空身体検査機
関認定

標榜科目に肝臓内科
を追加
開放型病院基準承認

日本医療機能評価機構
「3rdG:Ver.1.1認定
証」取得/超電導型
MRI装置(1.5T)
導入

皮膚科外来開設/救急告示
病院指定/整形外科開設/
神経内科を脳神経内科へ変
更介護療養型医療施設(57
床)を介護医療院へ転換

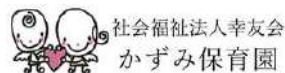
日本医療機能評価機構付加機能
(リハビリテーション機能
Ver.3.0) 更新
介護医療院80床へ(23床増床)
療養病棟入院基本料2を地域一
般入院料3へ転換

在宅サービス
事業部

通所介護事業所
しあわせ通りらぶ
「いこいの里」花い
ちもんめ開設

Wellbe Club My Bar
Coffee 開設

2周年イベント「Wellness
Marche~おとなのアソビ
バ・カタリバ・マナビバ~」
を開催



保護者向けメール配信
システム導入

コンビネーション遊具
購入

保育に言葉の教室導入
(加治木温泉病院との
連携)

医療法人 玉昌会

鯨坂クリニック 泌尿器科・皮膚科・泌尿器科

玉昌会グループに加入



これまでの病床再編

<高田病院(179床)>

2010	2017	2019
回復期リハビリテーション病棟入院料1 (30床)	回復期リハビリテーション病棟入院料1 (30床)	回復期リハビリテーション病棟入院料1 (30床)
療養病棟入院基本料1 (89床)	療養病棟入院基本料1 (129床)	療養病棟入院基本料1 (119床)
療養病棟入院基本料2 (60床)	地域包括ケア入院医療管理料1 (20床)	地域包括ケア入院医療管理料1 (30床)

<加治木温泉病院(350床)>

2010	2015	2016	2018	2019
療養病棟入院基本料1 (119床)	療養病棟入院基本料1 (119床)	療養病棟入院基本料1 (119床)	療養病棟入院基本料1 (119床)	療養病棟入院基本料1 (119床)
療養病棟入院基本料2 (60床)	療養病棟入院基本料2 (60床)	療養病棟入院基本料2 (60床)	療養病棟入院基本料2(経過措置1) (60床)	療養病棟入院基本料3 (37床)
回復期リハビリテーション病棟入院料 (54床)	回復期リハビリテーション病棟入院料1 (54床)	回復期リハビリテーション病棟入院料1 (54床)	回復期リハビリテーション病棟入院料1 (54床)	回復期リハビリテーション病棟入院料1 (54床)
介護療養型医療施設 (57床)	介護療養型医療施設 (57床)	介護療養型医療施設療養機能強化型A (57床)	介護医療院 (57床)	介護医療院 (80床)
一般病棟入院基本料13:1 (60床)	地域包括ケア病棟入院料2 (60床)	地域包括ケア病棟入院料1 (60床)	地域包括ケア病棟入院料4 (60床)	地域包括ケア病棟入院料4 (60床)

両病院は時勢・ニーズに合わせてベッドコントロールを行い、医療ニーズに対応してきました。



トピックス(2017年度)

エコアクション21（環境省推奨） 認証を更新

環境マネジメントシステム「**エコアクション21(EA21)**」(環境省推奨)認証を2017年に更新しました。

地球環境に配慮した環境経営を行う法人として、環境負荷軽減の取り組みを行っていくことを宣言します。



医療法人 玉昌会

2018年3月 日本政策投資銀行 BCM格付取得

- BCM (Business continuity management) とは、あらゆる危機的事象を乗り越える為の戦略。平常時から取り組む事業継続マネジメントは重要。
- 環境・健康・BCMの**トリプル格付**取得は医療機関は、**日本で初めて**、上場企業を含めても**全国で10例目の企業**になります。



医療法人 玉昌会

JOYTOWNプロジェクト始動

JOYTOWNオープンに向け始動！

「Home」「Health」

「Relax」「Activity」「Medical」

始良市で**新たな街づくり**が始まります。



株式会社 JOY

ビジョナリーホスピタル

DBJ（日本政策投資銀行）の環境格付もしくはBCM格付を取得している法人で、更に「病院機能評価」の認定を受けた病院に対して、

「DBJビジョナリーホスピタル」として活動を評価し、当法人は

今回、最高ランクの☆☆☆の称号を受賞することになりました。



医療法人 玉昌会



トピックス(2017年度)

慢性期医療認定病院 更新

6月に日本慢性期医療協会が実施している
慢性期医療認定病院の認定を更新。
2012年6月28日に全国で31番目の認定をいただき、
今回が初めての認定更新となりました。



医療法人 玉昌会

鹿児島大学医学部医学科生 実習受入

11月に鹿児島大学医学部医学科2年生12名の
実習受入を行いました。
当院では**医師を志す医学生にとって初めての
病院実習**を毎年行っております。



第16回・17回鹿児島地区 地域連携NetWorks情報交換会

医療行政を取り巻く環境は厳しくなる中、
**他病院・施設と連携を図ることを目的に、
有意義な情報交換会**の場となりました。



医療法人 玉昌会

手術室再稼働 約350件実施

手術室がリニューアルされ、約350件の
手術を実施。シャントの経皮的血管形成術
の際、**X線透視下で位置を確認しながら行
うためのCアーム（移動型医用X線高電圧
装置）**も導入し、今後は他院からの手術受
入れも可能となります。



玉昌会

トピックス(2017年度)

POC (Point Of Care) 導入

地域包括ケア病棟において、患者さまが必要な時に個別で短時間でも、排泄、食事、整容、入浴等に直接介入する生活回復リハであり、患者さまの在宅生活に繋がるリハビリテーションです。



医療法人 玉昌会

WellBe Clubオープン!

11月11日に「WellBe Club」をオープン!
「Gym」「Yoga」「Spa」「Garden」「Cafe」「Hall」を軸に「健康寿命延伸」を目的としたwellnessな空間が誕生しました。



会社 JOY

ケアレジデンスほりえ 地域リハビリ公開講座 開催

リハビリ室と在宅事業部が共同企画し、地域住民向けの公開リハビリ講座を年3回開催。予防という観点から、地域とともに健康づくりに努めております。



医療法人 玉昌会

夏休み限定

かずみサマーキッズスクール 開催

かずみサマーキッズスクール(学童保育)を夏休みに開催しました。夏休みの課題への取り組みや小さい子達のお世話、園外活動へも出かけ楽しく過ごしました。



社会福祉法人 幸友会

トピックス(2018年度)

健康経営優良法人2019 認定
 経済産業省主催
 「健康経営優良法人2019 ホワイト500」※1
 大規模法人部門に認定されました。




2019
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

医療法人 玉昌会

**鰺坂クリニック
玉昌会傘下へ**



医療法人 玉昌会

※1 従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する「健康経営」の取り組みが優良であると認められました。

3年連続 環境活動レポート大賞受賞
九州環境カウンセラー協会特別賞

平成30年度 エコアクション21
環境活動レポート大賞・九州



エコアクション21
認証番号 0009607

九州環境カウンセラー協会特別賞

医療法人 玉昌会

2018. 8. 30

医療法人 玉昌会

クリーンキャンペーン in 重富海岸 参加

『コスモアースコンシャスアクト クリーンキャンペーン in 重富海岸』
 に、ボランティア清掃で参加しました




GYOKUSHOUKAI GROUP

トピックス(2018年度)

普通救命受講者1万人目誕生

12月4日(火)に加治木温泉病院で行われた普通救命講習にて1万人目の受講者が誕生しました。

今後とも1人でも多くの市民の命を守るために、応急手当普及啓発に努めたいと思います。



健康経営宣言

アプリの導入



カラダのデータ イッカツ カンリ

CARADA

玉昌会グループ全員に

アプリを配布しました。

医療法人 玉昌会

始良市消火技術競技会にて好成績

「第27回消火技術競技会」に参加し素晴らしい成績を収めました。

屋内消火栓の部
チームA：優勝
チームB：3位



日本縦断ウォーキングカップ開催

CARADAアプリを利用し、
日本縦断ウォーキングカップを開催。



順位	氏名	時間
1	山田 太郎	00:00:00
2	山田 太郎	00:00:00
3	山田 太郎	00:00:00
4	山田 太郎	00:00:00
5	山田 太郎	00:00:00
6	山田 太郎	00:00:00
7	山田 太郎	00:00:00
8	山田 太郎	00:00:00
9	山田 太郎	00:00:00
10	山田 太郎	00:00:00
11	山田 太郎	00:00:00
12	山田 太郎	00:00:00
13	山田 太郎	00:00:00
14	山田 太郎	00:00:00
15	山田 太郎	00:00:00
16	山田 太郎	00:00:00
17	山田 太郎	00:00:00
18	山田 太郎	00:00:00
19	山田 太郎	00:00:00
20	山田 太郎	00:00:00
21	山田 太郎	00:00:00
22	山田 太郎	00:00:00
23	山田 太郎	00:00:00
24	山田 太郎	00:00:00
25	山田 太郎	00:00:00
26	山田 太郎	00:00:00
27	山田 太郎	00:00:00
28	山田 太郎	00:00:00
29	山田 太郎	00:00:00
30	山田 太郎	00:00:00
31	山田 太郎	00:00:00
32	山田 太郎	00:00:00
33	山田 太郎	00:00:00
34	山田 太郎	00:00:00
35	山田 太郎	00:00:00
36	山田 太郎	00:00:00
37	山田 太郎	00:00:00
38	山田 太郎	00:00:00
39	山田 太郎	00:00:00
40	山田 太郎	00:00:00
41	山田 太郎	00:00:00
42	山田 太郎	00:00:00
43	山田 太郎	00:00:00
44	山田 太郎	00:00:00
45	山田 太郎	00:00:00
46	山田 太郎	00:00:00
47	山田 太郎	00:00:00
48	山田 太郎	00:00:00
49	山田 太郎	00:00:00
50	山田 太郎	00:00:00
51	山田 太郎	00:00:00
52	山田 太郎	00:00:00
53	山田 太郎	00:00:00
54	山田 太郎	00:00:00
55	山田 太郎	00:00:00
56	山田 太郎	00:00:00
57	山田 太郎	00:00:00
58	山田 太郎	00:00:00
59	山田 太郎	00:00:00
60	山田 太郎	00:00:00
61	山田 太郎	00:00:00
62	山田 太郎	00:00:00
63	山田 太郎	00:00:00
64	山田 太郎	00:00:00
65	山田 太郎	00:00:00
66	山田 太郎	00:00:00
67	山田 太郎	00:00:00
68	山田 太郎	00:00:00
69	山田 太郎	00:00:00
70	山田 太郎	00:00:00
71	山田 太郎	00:00:00
72	山田 太郎	00:00:00
73	山田 太郎	00:00:00
74	山田 太郎	00:00:00
75	山田 太郎	00:00:00
76	山田 太郎	00:00:00
77	山田 太郎	00:00:00
78	山田 太郎	00:00:00
79	山田 太郎	00:00:00
80	山田 太郎	00:00:00
81	山田 太郎	00:00:00
82	山田 太郎	00:00:00
83	山田 太郎	00:00:00
84	山田 太郎	00:00:00
85	山田 太郎	00:00:00
86	山田 太郎	00:00:00
87	山田 太郎	00:00:00
88	山田 太郎	00:00:00
89	山田 太郎	00:00:00
90	山田 太郎	00:00:00
91	山田 太郎	00:00:00
92	山田 太郎	00:00:00
93	山田 太郎	00:00:00
94	山田 太郎	00:00:00
95	山田 太郎	00:00:00
96	山田 太郎	00:00:00
97	山田 太郎	00:00:00
98	山田 太郎	00:00:00
99	山田 太郎	00:00:00
100	山田 太郎	00:00:00

253名の玉昌会グループ職員が参加してくださいました。

医療法人 玉昌会

トピックス(2018年度)

病院機能評価

訪問審査実施日：2018年7月25日～7月26日

【主たる機能】慢性期病院 【副機能】リハビリテーション病院



職員一丸となって取り組み、
無事3度目の更新が達成できました。

医療法人 玉昌会

三笠宮瑤子女王殿下 コミュニティご視察



玉昌会

手術数でわかるいい病院 2019 掲載

加治木温泉病院が腹膜透析部門で掲載されました



医療法人 玉昌会

新 高田病院起工式



トピックス(2019年度)

健康経営優良法人2020 ホワイト500 認定

経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2020（ホワイト500）」に認定されました。本認定の取得は、2019年に続いて、2度目の認定となります。



昌会

アメリカ横断ウォーキングカップ開催

CARADAアプリを利用し、アメリカ横断ウォーキングカップを開催。



医療法人 玉昌会

三笠宮瑠子女王殿下 コミューンご視察

2020年1月28日、三笠宮瑠子女王殿下が、高田病院・加治木温泉病院で導入した卓上型対話支援システム『comuoon（コミューン）』の効果や導入実態などをご視察されました。



医療法人 玉昌会

三笠宮瑠子女王殿下 コミューンご視察



トピックス(2019年度)

エコアクション21

2019年度環境経営(活動)レポート大賞

SDGs 賞受賞



医療法人 玉昌会

「外国人技能実習評価試験評価者」

活動開始

- ・ 高田病院 3名
- ・ 加治木温泉病院 9名
- ・ 在宅事業部鹿児島 2名
- ・ 在宅事業部始良 2名
- ・ 株式会社JOY 1名

計17名

医療法人 玉昌会

鹿児島大学病院連携医療機関登録



医療法人 玉昌会

第20回地域連携NetWorks

地域医療連携を強化する目的で、定期的に開催している

「地域連携NetWorks情報交換会」も第20回を迎えました。

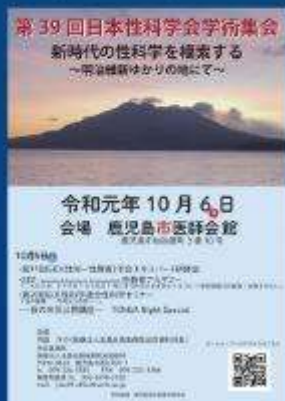


医療法人 玉昌会

トピックス(2019年度)

第39回 日本性科学会学術集会 in鹿児島

高田病院 泌尿器科科長 内田 洋介先生が
学会長を務めました。



日本医療機能評価機構付加機能 (リハビリテーション機能) 認定・交付



医療法人 玉昌会

鹿児島大学医学部医学科実習受入

2019年11月7日、11月14日に鹿児島大学医学部医
学科2年生、計16名の実習受入を行いました。

実習は医師がさまざまな職種との関わりを通し
てチーム医療を学ぶことを目的とする実習内容
です。今年で4年目の受け入れとなりました。



医療法人 玉昌会

錦江湾クリーンアップ作戦2019夏の部

磯海水浴場を皮切りに8市町村13箇所
で実施され、雨のなか6月29日始良市
脇元海水浴場をボランティア活動に参加
しました。



医療法人 玉昌会

SDG s への取り組み

- 健康経営
- 環境活動・地域貢献
- B C P
- 環境経営目標と実績
- エコアクション21
- ワークライフバランス
- 福利厚生



健康経営優良法人の認定



医療法人 玉昌会は経済産業省の健康経営優良法人ホワイト500の認定を取得しました。



2020年3月、当法人は経済産業省と本
本健康会議が共同で選定する「健康経営
優良法人認定制度～ホワイト500～」に認
定されました。本認定の取得は、2019年
に続いて、2度目の認定となります。

当法人は、「職員」および「職員の心
身の健康」が病院の最も大切な財産であ
るという考えのもと、健康保持・増進に
向けた取組を積極的に支援していきたい
と思います。

また、「信頼性の高い医療で社会に貢
献」という理念のもと、社会貢献の一環
として健康経営に取り組む企業に対して
積極的に支援を行い、健康で活気に満ち
た職場づくりにも貢献してまいります。



ホワイト500について

ホワイト500とは、経済産業省が企画をしている健康経営優良法人認定の認定企業の一部のことを指す通称です。

健康経営優良法人認定の認定基準は2種類に分かれています。具体的には、中小規模法人部門と大規模法人部門に分かれます。これまでは大規模法人部門全体を「ホワイト500」と呼んでいましたが、健康経営優良法人2020からは大規模法人部門認定法人の中で、健康経営度調査結果の上位500法人のみを「ホワイト500」として認定することになりました。ここが、健康経営優良法人2020から変更になった点です。

健康経営優良法人認定制度

健康経営優良法人認定制度とは、健康経営に熱心な企業を国（経済産業省）が顕彰する制度です。企業名を国民に広く周知することと対象企業の社会的な地位、信頼性を向上させる効果が見込めます。認定制度は中小規模の企業を対象とした「中小規模法人部門」と大規模企業を対象とした「大規模法人部門」に分けて認定を行います。

健康経営という考え方

「企業は人なり」といわれますが、企業にとって人財は非常に大切な経営資源です。そして人が健康であり続けることが企業業績にも直結するという進歩はよく知られています。したがって経営者は人（従業員）の健康維持、増進を企業の理念として公表して企業経営を行うようになりました。

具体的には企業の年度方針や経営方針に落とし込み、年間を通して健康管理、増進を図っています。



健康経営宣言

玉昌会グループは、法人理念として「いつまでも健やかに・・・私たちの願いです」を掲げ、職員の健康維持こそが経営の根幹理念と位置付けし、いきいきと安全で安心して働ける職場環境をつくるという基本姿勢のもと、「健康宣言」を発表し、健康経営を推進していきます。

玉昌会グループは、健康・医療・福祉・社会生活の総合サポート企業として、地域社会に密着したきめ細やかな社会環境作りと、地域包括ケアシステムをベースとした「ヒューマンライフライン」を構築し、全世代に対応した健康・医療介護・福祉サービスを含めた総合生活支援サービスを提供していく法人を目指していきます。

健康は、本人だけでなく家族を含めた大いなる社会の望みであり、法人を含め社会の発展にとっても欠かせない要素で、日々の家庭生活が充実してこそ仕事を通して最高のパフォーマンスが発揮できます。また、健康寿命延伸は、職員の有意義で充実した高齢期の人生を送る事が可能になり、日本における現代社会の要請でもある今後不足する労働力の確保、並びに医療費削減等にも繋がってきます。

玉昌会グループは、ここに経営を通じて職員の健康の維持向上に努めることを宣言いたします。

玉昌会グループ代表 高田昌実
医療法人 玉昌会 理事長
社会福祉法人 幸友会 理事長



健康経営基本方針

【健康経営基本方針】

健康管理・支援

職員の健康管理のため、健康アプリを活用し、健診結果に基づき、再検診の推進、重症化予防、高リスク保有者への対応等を行います。

健康増進活動の推進

ウォーキング推進、運動イベント等、様々な活動を通じ、職員の健康増進を推進します。

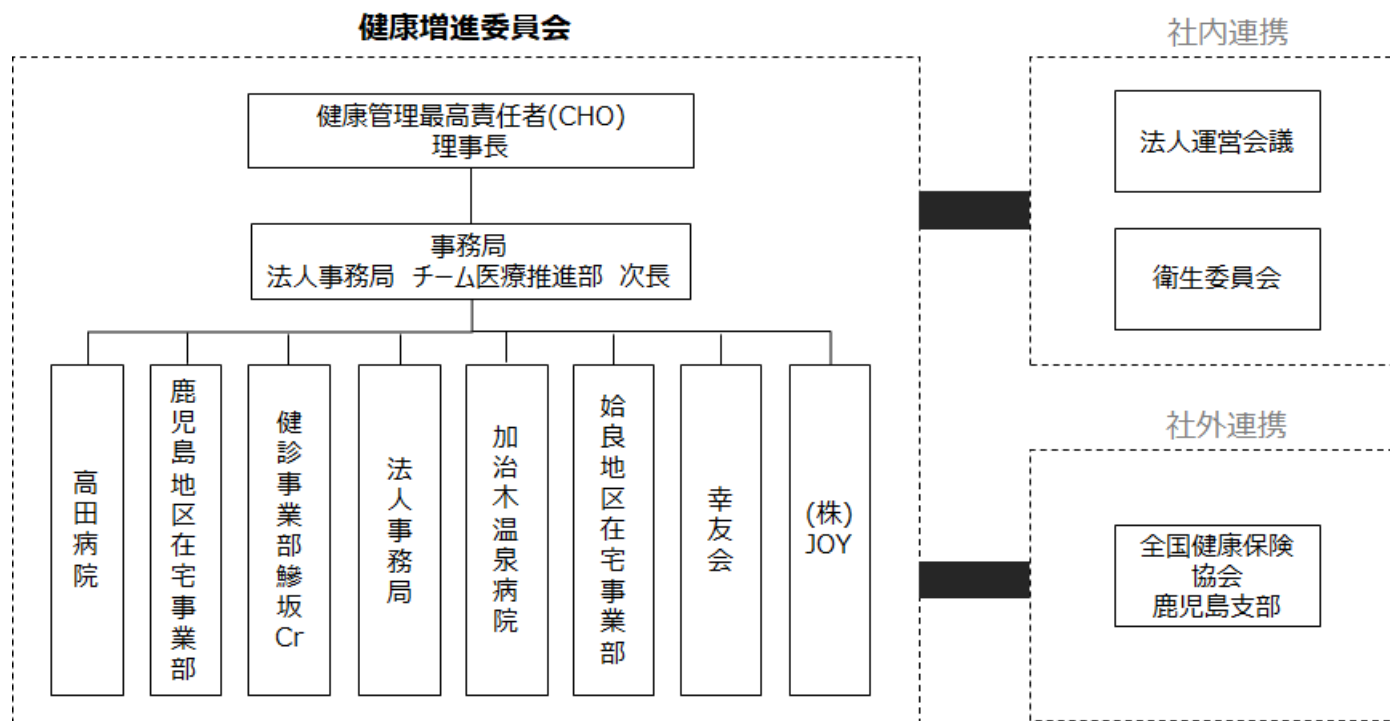
働き方改革への取り組み

健康経営の考え方にに基づき、仕事と生活を両立できる働き方と職場環境の実現を旨とします。



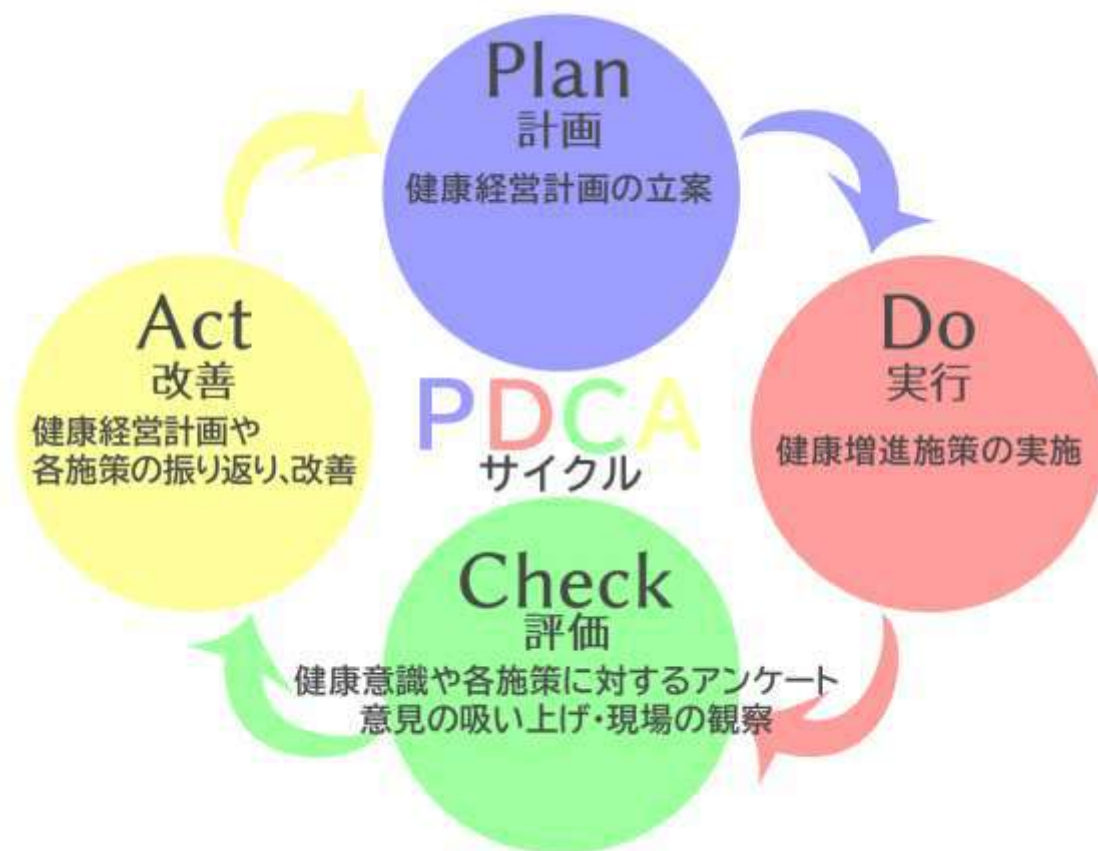
健康増進のための体制

- 健康増進委員会を設置し、労働安全衛生委員会と連携して、従業員の健康増進とそれにつながる職場環境の向上に取り組んでいます。
理事長を健康管理最高責任者（CHO）かつ健康増進委員会の委員長とし、各部門から委員を選出することで、健康増進への取り組みが社内の隅々まで浸透する体制としています。また、健康に関する研修などを通じて従業員一人ひとりの健康に対する考えや思いを集め、健康増進の施策に反映させています。



PDCAサイクルの循環

・玉昌会グループでは、健康経営の推進においてPDCAサイクルの循環が重要と考え、健康増進委員会が中心となって実施しております。
各健康施策に対する満足度や職員全体に向けて行う生活習慣・健康意識を調査するアンケートを定期的に行い、健康診断やストレスチェックの結果等とあわせて健康課題の分析や取り組みの評価・改善に活かしております。



健康課題の把握

＜健診データ＞

玉昌会グループでは、定期健康診断における以下の検査項目を重点課題として、各種健康増進施策に取り組んでいます。

基準値外割合	2017年度（1回目）	2018年度（1回目）	2022年度 目標
BMI	33.0%	33.9%	30.9%
血圧	21.6%	23.0%	20.0%
血糖	15.3%	18.5%	15.5%
脂質	48.7%	50.2%	47.2%

※日本人間ドッグ学会の判定区分を基準として、基準値外割合を算出しています。

＜健康意識調査の実施＞

従業員の健康意識や健康行動の変化を定期的に調査し、健康増進施策に活かしています。
その結果、過去4週間の業務パフォーマンスは72.3点でした。



＜自社の健康課題と目標＞

	健康課題	主な取り組み内容
1	生活習慣病の発生予防 定期健診における血圧・血糖・脂質の有所見率が高く、生活習慣病に対する発症予防対策が必要です。健康的な食事や運動習慣が身に付くよう、イベントの開催や職場環境の整備をしております。 2019年度目標 ・ 1日8,000歩以上歩いている人の割合を5%改善 ・ 定期的な運動習慣がある人の割合を7.9%改善	歩数イベントの実施 生活習慣病予防講習の実施 社員食堂のエネルギー表示 血圧計の設置
2	看護師や介護士の腰痛予防 看護師や介護士に起こりやすい腰痛を予防するためにセミナーや情報提供、患者さまの移動を補助するマットレスの導入等を行い、腰痛の解消による業務パフォーマンス向上を目指します。 2019年度目標 ・ 腰痛保有率を2%減少	腰痛改善委員会の実施 ヨガプログラムの提供 腰痛予防のための講習 介護アシスト用具の導入
3	病気と仕事の両立支援 メンタル不調をはじめ、様々な病気や怪我に対する職場復帰や就業と治療の両立支援に力を入れており、職員が安心して長く働ける環境づくりを積極的に行っています。 2019年度目標 ・ 平均休職日数を3.5%減少	時短勤務制度の導入 臨床心理士との定期面談の実施 職場復帰プログラムの改善・実施 リワークプログラム等外部機関との連携強化



健康増進の取り組み

玉昌会グループでは、ヘルスケアサービス『CARADA』を全社に導入し、ITを活用した健康イベントの実施や健康情報の配信により、従業員の健康維持・向上を推進しています。また、子宮頸がんや大腸がん、歯科検診など多岐にわたる検診の補助や運動施設の提供といった環境整備も併せて行っています。



スマホアプリを活用した健康サポート

健康診断結果や歩数、食事、睡眠などの健康管理に必要なデータを一括で管理できるアプリを導入し、職員のみならずに配布しています。

スマートフォンやパソコンから利用することができ、いつでもどこでも自身の健康に関する記録をしたり、確認をすることが可能です。

職員からは、「健診結果をスマートフォンで見られるので便利」等の声が上がっています。



ウォーキングイベントの実施

健康的な生活習慣を身につけるためのイベントを開催しています。なかでも毎年秋から冬にかけて実施している歩数イベントは、全職員を対象としており、参加者から「お昼休憩に散歩するようになった」等の声がある好評のイベントです。

1年間で、「定期的な運動習慣」が5.3%改善、「1日8,000歩以上ある習慣」が3.8%改善がみられました。



腰痛予防のサポート

看護師や介護士向けに、腰痛予防の講習(ノーリフティングケア)を実施し、スライディングシート、グローブ等の正しい使い方を学ぶ場を提供しています。参加者からは「楽に安全に患者さんを移動できるようになった」等の声が上がっています。

また、2018年度よりロボディックマットレスも導入し、医療従事者の負担軽減、腰痛予防・改善に努めています。



健康経営の普及

取引先各社を集めた講習会で、健康管理最高責任者(CHO)である理事長より玉昌会グループの健康経営について講話を行いました。

健康経営の進め方や具体的な取り組み、成果などを広く公開し、地域での健康経営普及に貢献するとともに、さまざまなノウハウを有する企業や団体と協力していく所存です。



メンタルケアの取り組み

ストレスチェックを毎年行うことで、不調者のケアや予防対策につなげています。また、職員に対して臨床心理士による面談の実施や相談窓口を設けており、心の健康維持・増進のためのサポートを行っています。

休職者に対する職場復帰プログラムの導入や時短勤務制度の整備を行っており、職員が安心して長く働ける環境づくりに積極的に取り組んでいます。

玉昌会グループでは、職員調査やストレスチェックの結果、組織の状況を表すデータ等を活用し、健康増進施策の効果検証を行っています。その結果、今年度は下記のような成果がみられました。今後も職員が参加したくなるような、また玉昌会グループに関わる方々にも広げられるような取り組みを実施してまいります。

過去4週間の仕事のパフォーマンス自己評価点数 1.0点向上
ワークエンゲージメント(仕事への熱意や活力)が高いと感じる人の割合 6.6%増加
6か月前と比べ、院内のコミュニケーションが増えたと思う職員の割合 45.5%
6か月前と比べ、法人への満足度が高まったと感じる職員の割合 30.5%
2015年と比べ、離職率が3.0%改善。新卒採用応募者数が24.0%増加

環境活動の取組



- (P) 全事業所の、各部門のエコアクション委員を中心に活動しています。
(D) (C) 委員会時は3班～4班に分かれて事業所内の環境巡回を行い指導等を行っています。
(C) (A) 環境管理責任者に報告後、指示受、改善を行っています。

・改善例1

課題) 職員通用口出入口ドアの閉め忘れがあり空調の無駄が発生していた。
改善後) 入口を半自動ドアに改造して確実に閉まるように改善した結果、暖気が逃げなくなり節電につながった。

・改善例2

課題) 物品倉庫内の荷物が煩雑満杯となり新たな置き場所がなくなった。
改善後) 不要品のリサイクル等整理整頓の結果、室内の有効活用範囲が広がり物の再利用につながった。

・廃棄部の分別



地域貢献



主な外部役員等（地域貢献）	
関連機関名	役職
日本医療経営実践協会	九州支部理事南九州支局長
NPO法人 災害福祉ネットワーク・サンダーバード	鹿児島支部長
社会福祉法人 高齢者介護予防協会かごしま	理事長
鹿児島県透析医会	会長
鹿児島県医療法人協会	理事
鹿児島市中小企業勤労者福祉サービスセンター	理事
鹿児島県慢性期医療協会	監事
日本性機能学会	評議員
日本思春期学会	理事
鹿児島県病院薬剤師会	理事
鹿児島県言語聴覚士会	理事
鹿児島県リハビリテーション看護研究会	会長

サークル活動 釣りクラブ



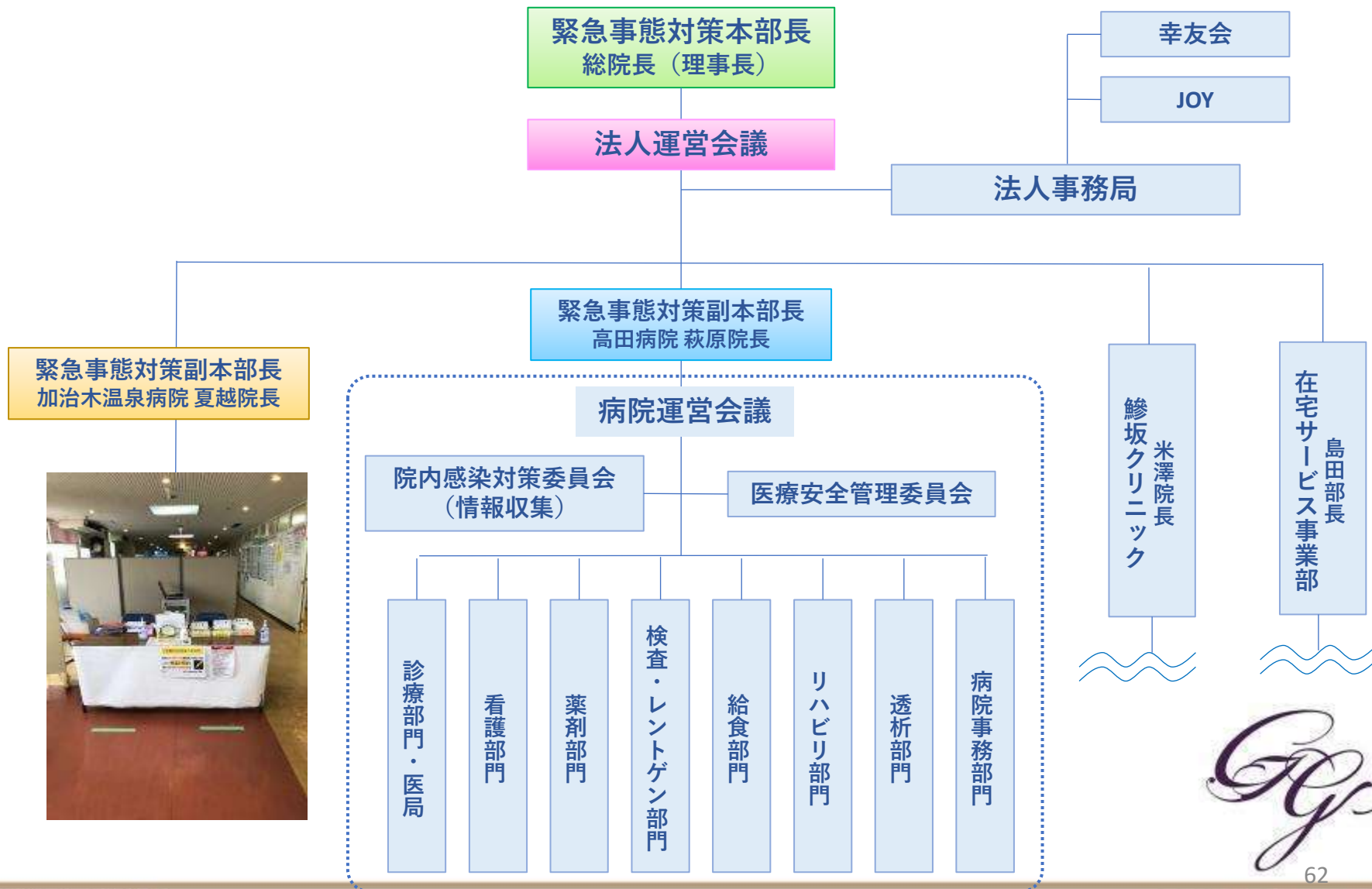
バスケット部



市内駅伝参加

コロナウイルス感染症対応

BCP



GY

環境経営目標と実績

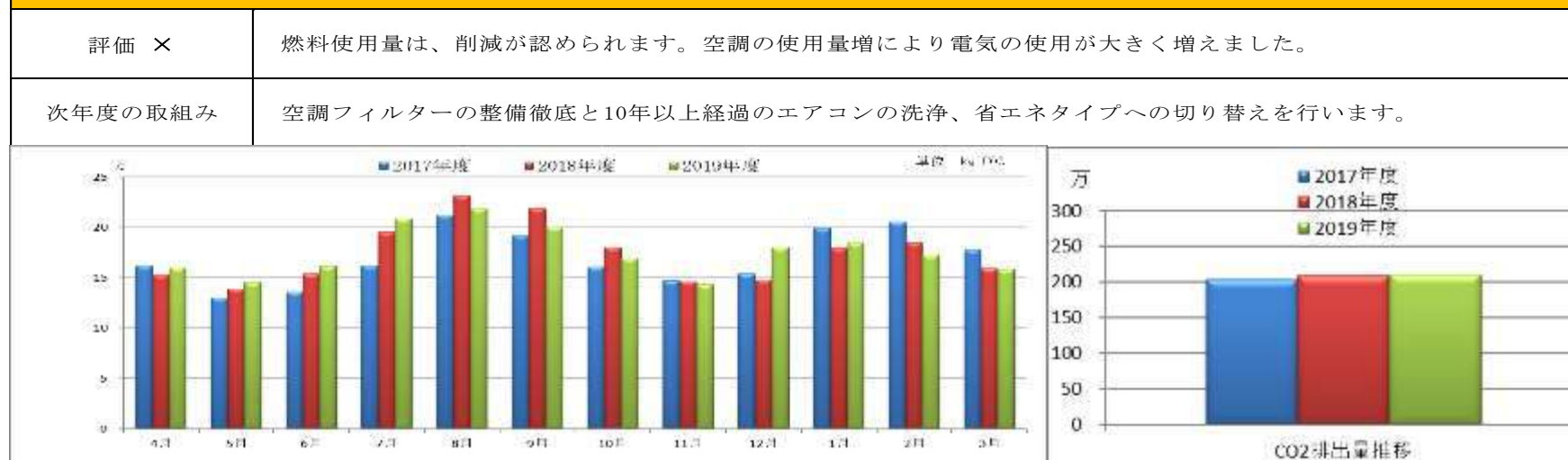
環境経営目標と実績値							
方針 年度	2017年度	2018年度 (基準年)	2019年度				2020年度
	実績	実績	実績	目標	達成値	評価	目標
「二酸化炭素排出量削減」 (単位kg-CO ₂) 電力係数 (2018年度調整後排出係数に換算する) 九州電力 0.483kg-CO2/kWh 新電力(エナジー・トレード) 0.519kg-CO2/kWh	2,040,376	2,090,995	2,104,201	▲0.5%	+ 0.6%	×	▲1%
・電気使用量による二酸化炭素排出量削減	1,594,763	1,648,581	1,689,871	▲0.5%	+ 2.5%	×	▲1%
・燃料使用量による二酸化炭素排出量	445,613	442,414	414,330	▲0.5%	▲6.3%	○	▲1%
「水資源の節水」 水の使用量削減) (単位m ³)	114,215	110,555	91,089	▲0.5%	▲17.6	○	▲2%
「廃棄物排出量削減」 (単位t)	487.46	488.54	483.24	▲0.5%	▲1.1%	○	▲1%
・産業廃棄物削減	291.99	289.97	288.62	▲0.5%	▲0.5%	○	▲1%
・一般廃棄物削減	195.47	198.57	194.62	▲0.5%	▲2.0%	○	▲1%
「紙使用量削減」 (コピー用紙使用量削減) (単位kg)	10,633	11,340	12,532	▲0.5%	+10.4%	×	▲0.5%
「化学物質の適正管理」 (単位kg)	1905.84	1825.58	1904.23	適正管理		○	適正管理
「製品及びサービス」 (医療・福祉サービスの効率化) (単位%)	—	—	—				—
・病院ベッド稼働率	94.1%	93.6%	91.8%	92.0%	▲0.2%	×	92.0%
・在宅サービス事業部ベッド稼働率	98.7%	95.8%	95.5%	98.3%	▲2.8%	×	98.3%
「地域貢献」 (地域清掃ボランティア全体の活動回数)	52回	52回	52回	54回	+3.8%	○	52回

環境経営計画と取組結果・評価



評価：○目標超 △目標同等 ×目標に及ばずまた、活動が伴わず

二酸化炭素排出量削減 (kg-CO₂)



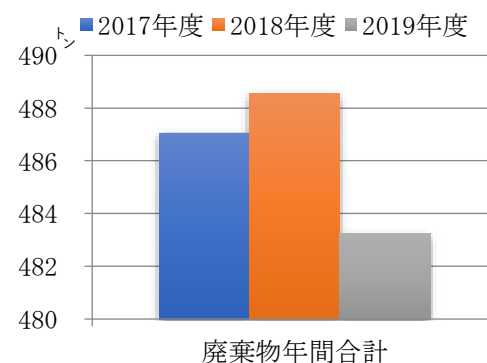
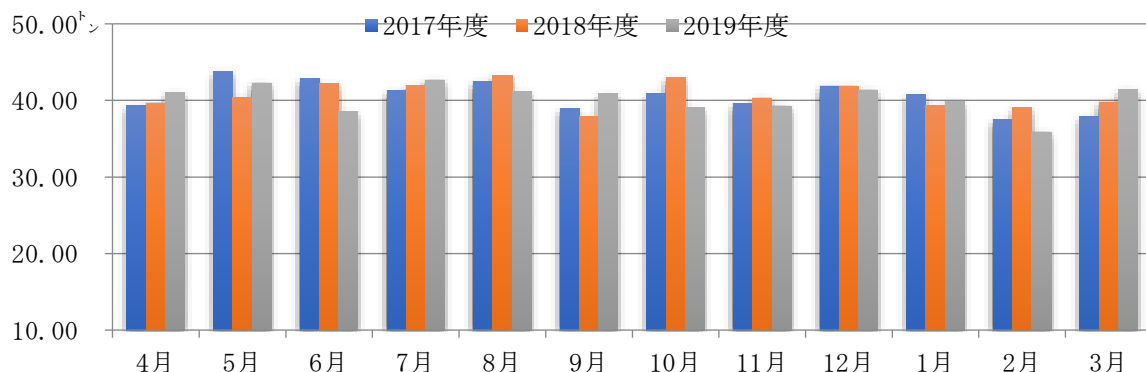
環境経営計画と取組結果・評価



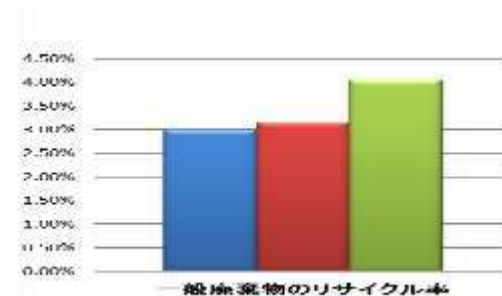
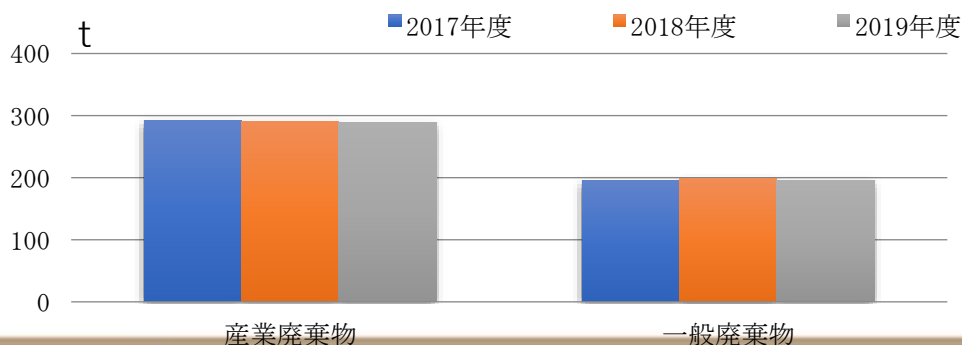
評価：○目標超 △目標同等 ×目標に及ばずまた、活動が伴わず

廃棄物の削減

評価 ○	廃棄物全体では削減傾向で推移しています。
次年度取組	ゴミステーション、保管庫の整理を定期的に行い、使用できる物は積極的に使用します



評価 ○ 取組み	一般廃棄物、産業廃棄物とも減少傾向で推移しています。 一般廃棄物では、リサイクル率も上がってきています。
次年度取組	引き続き、移動・管理・廃棄を徹底します。

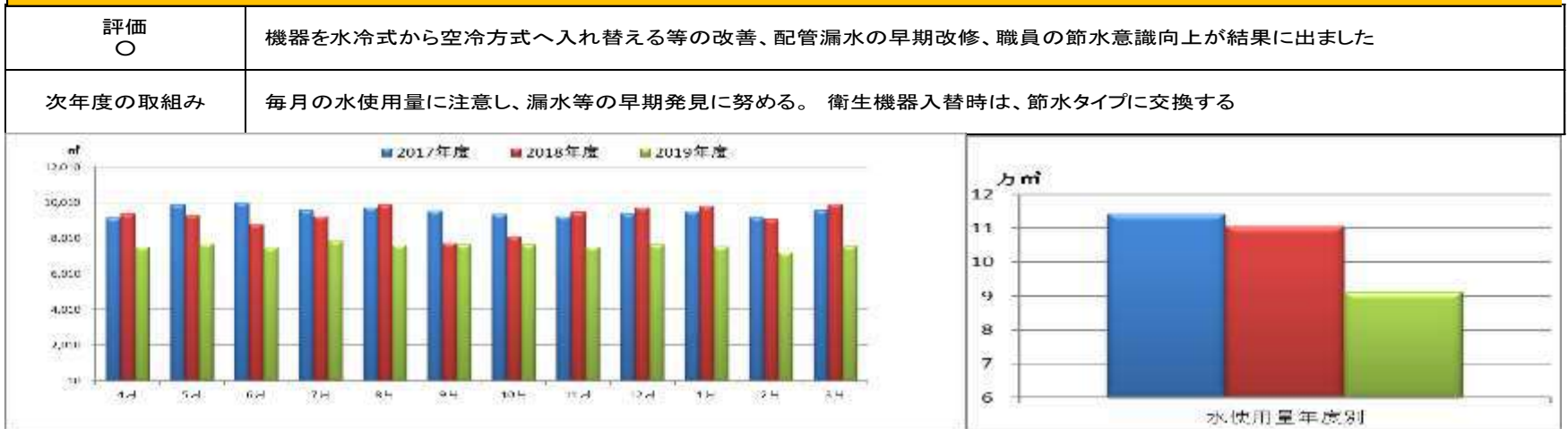


環境経営計画と取組結果・評価

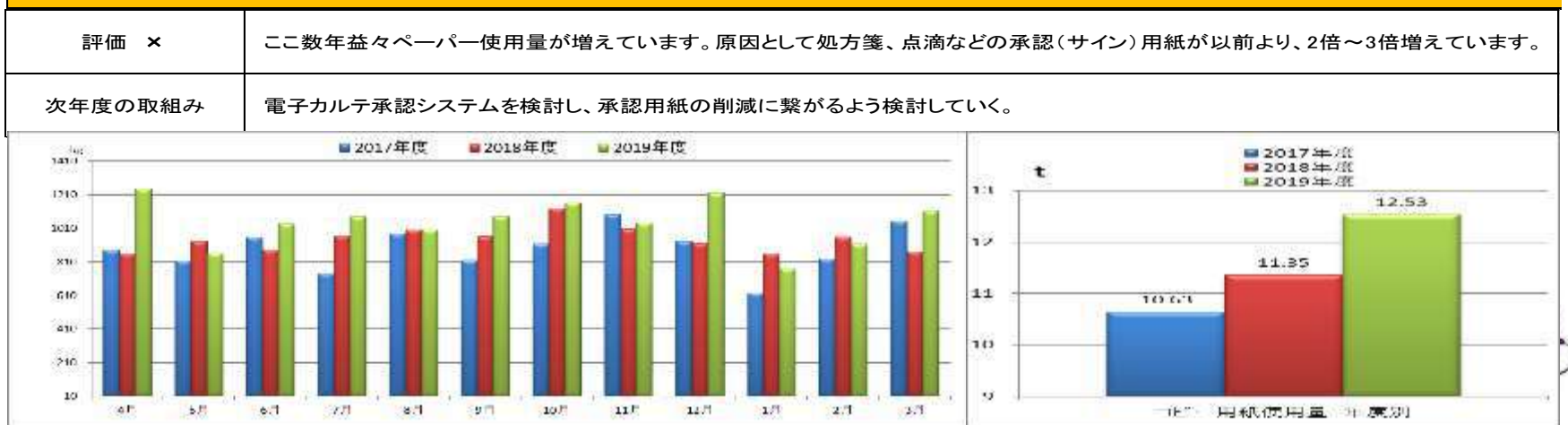


評価：○目標超 △目標同等 ×目標に及ばずまた、活動が伴わず

水資源の節水



紙使用量削減



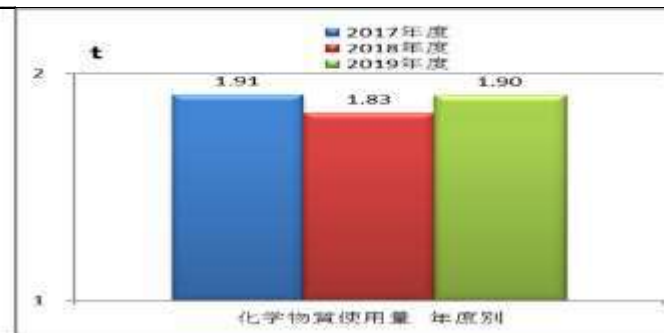
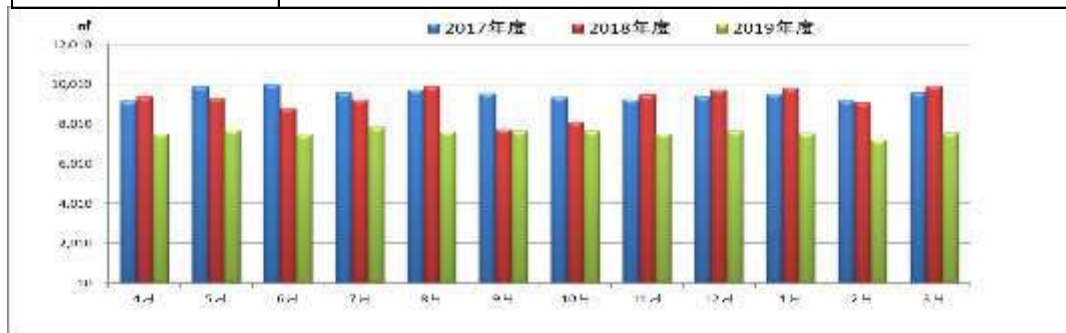
環境経営計画と取組結果・評価



評価：○目標超 △目標同等 ×目標に及ばずまた、活動が伴わず

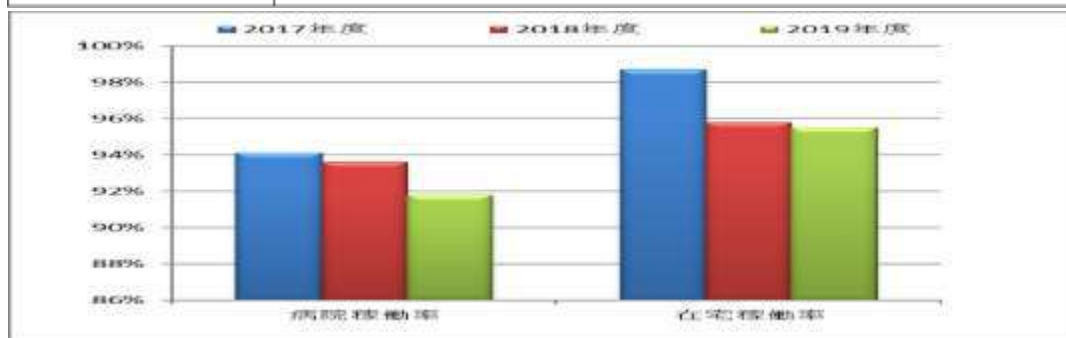
化学物質の適正管理 エチレンオキシド、ホルマリン、次亜塩素酸ソーダ

評価 ○	毎月の点検など適正に管理されています。
次年度の取組み	コロナウイルス感染症の拡大に伴い消毒用の次亜塩素酸ソーダの使用量が増えそうです。 取り扱いなど安全シートに沿って確実にこなう。



医療・福祉サービスの効率化

評価 △	病院及び在宅サービス事業所とも稼働率が下がってきています。
次年度の取組み	コロナ感染症拡大影響も考慮しながら患者獲得へ向けて訪問活動を継続します。



環境経営計画と取組結果・評価



評価：○目標超 △目標同等 ×目標に及ばずまた、活動が伴わず

地域貢献・地域清掃ボランティア活動

評価 ○	地域の河口堤防の除草作業（鹿児島県水辺サポート推進事業）、錦江湾クリーンアップ作戦に参加 その他、応急手当普及員による活動、地域コミュニティー活動など多くの活動を行っている。
次年度の取組み	清掃ボランティアの継続。 鹿児島県/「C02ダイエット作戦」宣言事業所へ登録



防火消火競技会参加



地域の清掃



環境・BCPについて意見交換会2019/6/16



環境関連法規制等の遵守

環境関連法規遵守状況（法人全体）				
法規等	遵守事項	評価結果	訴訟有無	
省エネ法	中長期計画の提出・定期報告書	○	なし	
廃棄物処理法	保管/委託基準順守・管理表に関する義務	○	なし	
フロン排出抑制法	放出禁止（適正かつ確実な回収・回収依頼・引取り照明）	○	なし	
水質汚濁防止法	届出事項確認・事故時の届け出確認	○	なし	
下水道法	届出事項確認・水質測定義務・排除基準順守	○	なし	
浄化槽法	届出事項確認・水質測定義務・排除基準順守	○	なし	
大気汚染防止法	届出事項確認・排出基準順守	○	なし	
水道法	届出事項確認・水質測定義務	○	なし	
温泉法	届出事項確認・水質測定義務	○	なし	
消防法	危険物保管監督者届出・取り扱い基準・定期点検	○	なし	
	貯蔵量確認・貯蔵設備等技術基準・定期点検	○	なし	
化管法	保管、適正管理に関する義務	○	なし	
労働安全衛生法	作業管理上必要な措置を講ずる（管理者・委員会・健診など）	○	なし	
高圧ガス保安法	届出事項確認・法定責任者届出・基準順守	○	なし	
PCB処理特別措置法	保管/処分等の届出及び処分期間遵守	○	なし	
医薬品・医療機器等法	届出事項確認・副作用等報告義務・管理記録等	○	なし	

当法人に適用される関連法規等の順守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

評価年月日：2020年4月1日

評価者 環境管理責任者 飯伏真一



代表者による全体の評価と見直し

玉昌会は、2019年・2020年と2年連続で経済産業省の「健康経営優良法人2020（ホワイト500）」の認定および九州環境経営レポート大賞では、4年連続で賞をいただき昨年は「SDGs賞」を受賞いたしました。

コロナウイルス感染症の終息が見えない中、医療・福祉サービス提供を継続しながら、環境を通じてSDGsへ積極的に協力してまいります。

◎ 評価と見直し

◇ 環境経営目標、環境経営計画の達成状況について

- ・「二酸化炭素排出量削減」 二酸化炭素排出は増加して目標未達成です。

燃料は削減、電気使用量が増え使用量削減と料金が同等であれば電力係数の低い新電力への移行を指示。

- ・「廃棄物削減」 一般廃棄物、産業廃棄物ともに削減傾向で目標達成です。

今後は特に感染症に対応するために産業廃棄物の増加が予想され保管管理に重点を置くように指示。

- ・「水資源の削減」 削減され目標達成です。

大きな漏水が無かった事も要因ですが、2020年度の使用量を見ながら目標値の設定変更が必要ならば変更を指示。

- ・「紙資源の削減」 コピー用紙使用量増加で目標未達成です。

会議のあり方など再検討を行い積極的にIT,ICTを活用する様に指示。

- ・「化学物質削減」 保管、管理は徹底されているが、消毒用次亜塩素酸ソーダが増えています。

新型コロナウイルス感染に対応するために更に使用増加が予想され、管理の徹底を再指示。

- ・「医療、福祉サービスの効率化」 稼働率が減少傾向です。

- ・「地域貢献」 職員が地域へ出向き様々な形で地域とコミュニケーションをとっています。

◇ 環境経営システムについては、内部監査チームのチェック機能が有効に働いています。

- ◎ 以上から、EA21への取組が少なからず経営に良い影響を与えていると考えられ環境方針や実施体制・環境経営システムは現状を継続します。



エコアクション21について



エコアクション21



3年連続 環境活動レポート大賞受賞

九州環境カウンセラー協会特別賞

玉昌会はSDGsを意識して環境経営活動を行なっています。



エコアクション21とは

持続可能な社会を構築するためには、あらゆる主体が積極的に環境への取り組みを行うことが必要である。事業者は製品・サービスを含む全ての事業活動の中に、省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の取り組みを行うことが求められている。

エコアクション21は、全ての事業者が、環境への取り組みを効果的、効率的に行うことを目的に、環境に取り組む仕組みを作り、取り組みを行い、それらを継続的に改善し、その結果を社会に公表するための方法について、環境省が策定したガイドライン。

エコアクション21ガイドラインに基づき、取り組みを行う事業者を、審査し、認証・登録する制度が、エコアクション21認証・登録制度。



エコアクション21
認証・登録番号 0009607



環境省が策定

エコアクション21ガイドライン

全ての事業者

⇒環境への取り組みを、効果的・効率的に行うことを目的とし、
環境への目標・行動・結果を取りまとめ、評価する環境経営シス
テムを構築、運用、維持するとともに、社会との環境コミュニケー
ションを行うための方法

ガイドラインに基づき、

- 環境への取り組みの実施
- 環境経営のための仕組みの構築・運用・維持
- 環境コミュニケーションを行う

事業者を認証し、登録する制度



ワークライフバランス



◆子育て支援の取り組み

医療法人玉昌会は、結婚・出産後も安心して勤務できる環境整備に取り組んでいます。主な内容は以下の通りです。

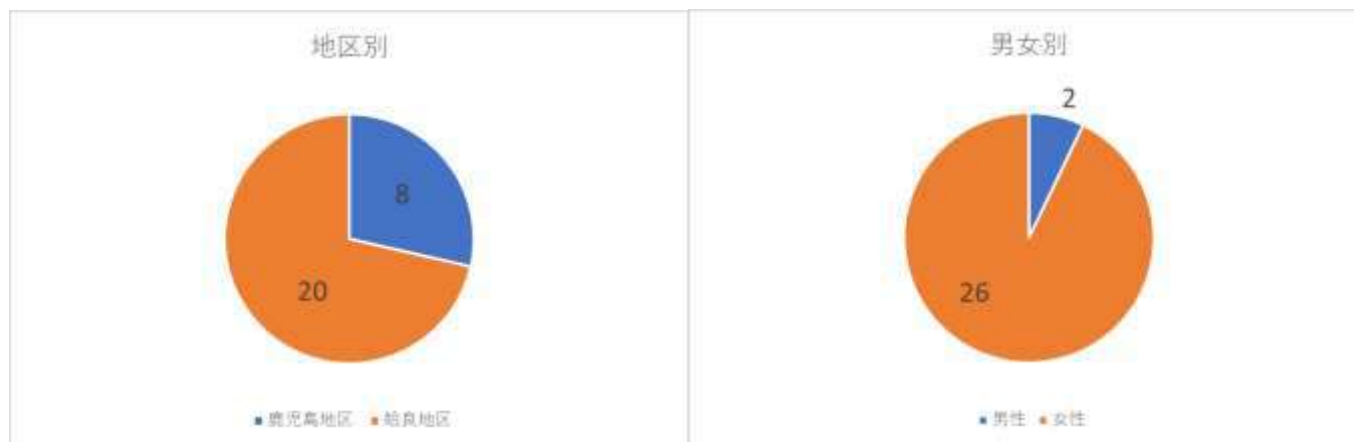
- 24 時間 365 日対応可能な院内保育所の設置
- 育児・介護短時間勤務制度の導入
- 育児休業・介護休業
- 子の看護休暇、介護休暇
- 未就学児への保育手当の支給
(同法人託児所以外の利用の場合も支給)
- 常勤の公認心理師によるメンタルヘルスケア
- 人財開発課による職員研修・復職支援
- 育児休業者等に対する職場復帰前の研修・情報提供
- 託児所を利用される方への駐車場の提供

このような取り組みが認められ、2009 年に鹿児島県に「かごしま子育て応援企業」として登録され、現在も登録更新中。育児休業については、今年度も対象者の方全員が取得。院内託児所「チェリッシュ・キッズルーム」では、子供たちの笑い声が絶えません。



ワークライフバランス

産休・育休取得者数 (2019年4月から2020年3月までの1年間)



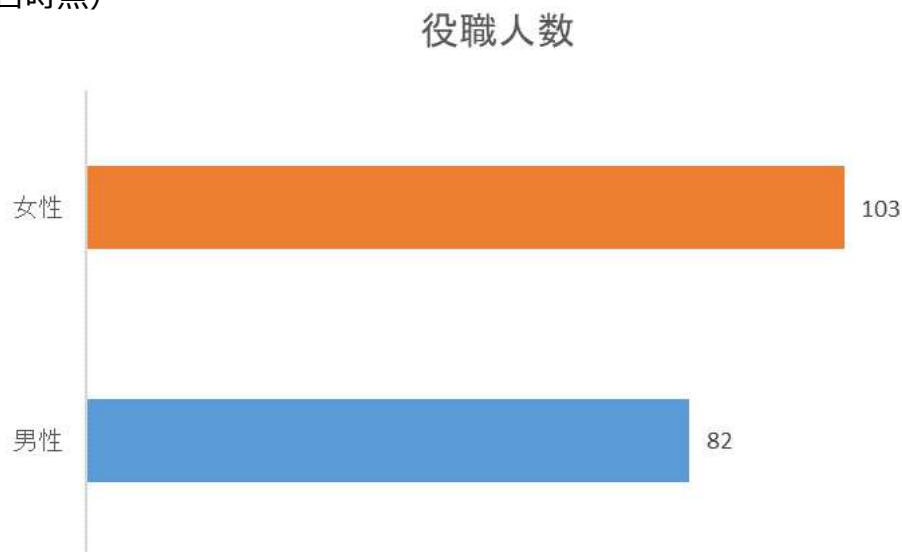
有休取得日数平均

(年度別)



ワークライフバランス

役職人数 (2020年4月1日時点)



託児所利用者数



福利厚生



託児所

玉昌会グループでは、小さなお子様がいらっしゃる職員が安心して働けるよう、託児所を運営しています。チェリッシュキッズルームは、「職員の仕事と育児の両立」と「お子様の健全な育ち」を支援します。



- 産休や育児休暇を終え、チェリッシュキッズルームを利用しながら職場に復帰することができます。
- **お子様のいる中途採用の方もご利用可能**です。
- お子様を職場の近くに預けているという安心感が得られます。
- 送り迎えに時間がかかりません。



福利厚生

職員寮

医療法人玉昌会では、遠方より入職した職員が職務に専念できるよう鹿児島地区3棟・始良地区2棟の職員寮を用意してあります。



- 日々の生活をバックアップする寮の設備
- 全個室、バス、トイレ、キッチンセット、エアコン完備



外部評価

- 日本医療機能評価機構認定病院
- 慢性期医療認定病院
- FAA航空身体検査機関
- 日本政策投資銀行BCM格付
- DBJビジョナリーホスピタル



日本医療機能評価機構認定病院

高田病院・加治木温泉病院は、「日本医療機能評価機構認定病院」です。



日本医療機能評価機構

高田病院

機能種別版評価項目3rdG:Ver.2.0

主たる機能:慢性期病院、副機能:リハビリテーション病院

加治木温泉病院

機能種別版評価項目3rdG:Ver.1.1

主たる機能:慢性期病院、副機能:リハビリテーション病院

付加機能（リハビリテーション機能 Ver.3.0）



慢性期医療認定病院の認定について (高田病院、加治木温泉病院)

・ 日本慢性期医療協会が行っている認定。慢性期医療の特有の臨床指標（Clinical Indicator : 以下、CI）」を用いて具体的に点数化して評価

・ 従来の急性期医療が中心のCIとの差別化を鮮明にして、CIに「慢性期医療のスタンダードとして、各病院がその項目を達成していくことが質の向上につながるもの」としての意義を付加し平成24年5月より「慢性期医療認定病院認定審査」を開始。

・ 臨床指標は現在どの病院でも公表していることが多く、臨床指標を公表することにより患者さまが病院の機能を知ることができ、入院する病院を選ぶ際や、外来を受診する際の一つの情報ツールとなっている。

・ 慢性期医療認定病院のポイントとして、日本慢性期医療協会独自の臨床指標を用いて、医療の質を具体的に点数化して評価。認定期間は5年間だが、更新単位の取得を計画的に管理していくとともに、毎月臨床指標の各項目の実績集計が必要不可欠なため、いかに効率よく定型化していくかが重要。

～玉昌会は、より質の高い医療を目指していく～



「慢性期医療認定病院」認定病院一覧 (平成30年3月現在)

認定	都道府県	施設名	認定日	備考
第1号	北海道	定山溪病院	2010年5月25日～ 2020年5月24日	
第2号	埼玉県	富家病院	2010年7月14日～ 2020年7月13日	
第3号	鹿児島県	立神リハビリテーション温泉病院	2010年7月14日～ 2020年7月13日	
第4号	東京都	久米川病院	2010年7月14日～ 2015年7月13日	認定期間終了
第5号	京都府	嵯峨野病院	2010年9月29日～ 2020年9月28日	
第6号	大阪府	山本第一病院	2010年10月18日～ 2015年10月17日	認定期間終了
第7号	東京都	三愛病院	2010年10月20日～ 2020年10月19日	
第8号	京都府	京都南西病院	2010年10月28日～ 2020年10月27日	
第9号	東京都	竹川病院	2010年11月5日～ 2015年11月4日	認定期間終了
第10号	岡山県	淳風会ロングライフホスピタル (旧:旭ヶ丘病院)	2010年11月5日～ 2020年11月4日	
第11号	大阪府	泉佐野優人会病院	2010年11月19日～ 2020年11月18日	
第12号	兵庫県	宮地病院	2011年1月14日～ 2021年1月13日	
第13号	静岡県	熱川温泉病院	2011年2月16日～ 2021年2月15日	
第14号	山口県	光風園病院	2011年3月7日～ 2021年3月6日	
第15号	東京都	永生病院	2011年4月19日～ 2021年4月18日	
第16号	沖縄県	北中城若松病院	2011年5月20日～ 2021年5月19日	
第17号	兵庫県	いなみ野病院	2011年6月21日～ 2016年6月20日 2017年3月1日～ 2022年2月28日	
第18号	北海道	花川病院	2011年6月29日～ 2021年6月28日	
第19号	東京都	新京浜病院	2011年7月7日～ 2021年7月6日	
第20号	東京都	京浜病院	2011年7月28日～ 2021年7月27日	

第21号	大阪府	豊中平成病院	2011年8月23日～ 2021年8月22日	
第22号	徳島県	鳴門山上病院	2011年8月24日～ 2021年8月23日	
第23号	東京都	城西病院	2011年9月28日～ 2021年9月27日	
第24号	大阪府	平成記念病院	2011年10月6日～ 2021年10月5日	
第25号	富山県	光ヶ丘病院	2011年10月13日～ 2021年10月12日	
第26号	北海道	聖ヶ丘病院	2011年11月29日～ 2021年11月28日	
第27号	広島県	メーブルヒル病院	2011年11月29日～ 2016年11月28日	
第28号	愛媛県	松山リハビリテーション病院	2012年1月27日～ 2022年1月26日	
第29号	福岡県	長田病院	2012年3月13日～ 2022年3月12日	
第30号	千葉県	総泉病院	2012年6月19日～ 2022年6月18日	
第31号	鹿児島県	高田病院	2012年6月28日～ 2022年6月27日	
第32号	埼玉県	埼玉回生病院	2013年1月15日～ 2023年1月14日	
第33号	高知県	くぼかわ病院	2013年1月31日～ 2018年1月30日	認定期間終了
第34号	鹿児島県	加治木温泉病院	2013年4月25日～ 2018年4月24日	
第35号	徳島県	博愛記念病院	2013年8月19日～ 2018年8月18日	
第36号	神奈川県	鶴巻温泉病院	2013年10月29日～ 2018年10月28日	
第37号	福岡県	丸山病院	2015年4月24日～ 2020年4月23日	
第38号	鹿児島県	出水都医師会立第二病院	2016年5月13日～ 2021年5月12日	
第39号	兵庫県	協立温泉病院	2017年1月1日～ 2021年12月31日	

鹿児島県では、2番目に取得し、加治木温泉病院も翌年認定



FAA航空身体検査機関(加治木温泉病院)

Welcome from all over the world

空の安全、先ずはパイロットの健康から

当院が全国で4番目、九州では初となる
アメリカ連邦航空局 (FAA) 航空身体検査機関に認定されました

飛行機やヘリコプターの操縦には、航空身体検査を受けて**航空身体検査証明書**を持つことが必要です。

加治木温泉病院では、これまでの国土交通省航空局(JCAB) 認定の航空身体検査に加え、このたび、**アメリカ連邦航空局 (FAA) 認定の航空身体検査**も実施することができるようになりました。

初めて(新規)の方、更新の方もお気軽にご予約下さい。

- 検査の流れ -

1. お電話(0995-62-0001)でご予約下さい。
2. 予約日までに FAA ホームページ内の MedXpress (<http://medxpress.faa.gov/>) へアクセスし、ご自身の確認番号を取得して下さい。
3. 操縦士免許証(お持ちの方)、写真付き身分証明書、常用眼鏡又はコンタクトレンズ、保険証、常用薬があればその内容の分かるもの(お薬手帳等)をご準備下さい。
4. 予約当日、指定の時間に受付にお越しください。食事制限・飲水制限はありません。

FAA(米国連邦航空局)指定航空身体検査認定証



担当医 小松原 幸子

検査日 毎週月曜日

BCM格付取得

医療法人 玉昌会は2018年3月、日本政策投資銀行BCM格付取得しました

日本政策投資銀行の「環境・健康・BCM」3つの格付を全国の医療機関として初めて取得しています。



DBJビジョナリーホスピタル認定

医療法人 玉昌会はDBJビジョナリーホスピタルに認定されました。



日本医療機能評価機構に認定され、環境
配慮および防災・事業継続に対する取組
等を評価された結果、最高ランク★ ★ ★
に認定されました。



ビジョナリーホスピタルについて

本制度は、JCQHCによる「病院機能評価」の認定(注1)を受けた病院を対象に、DBJが開発した独自の環境評価・BCM(注2)評価システムにより、環境配慮・防災および事業継続対策に優れた病院を「DBJビジョナリーホスピタル」として評価・認定し、その評価に応じて融資条件を設定する融資メニューです。

近年、病院に対しては、地域社会の安全、安心の拠点としての役割を求める声が高まっています。そこでDBJは、本制度を通じて、医療機能の高度化に加え、環境配慮・防災および事業継続対策を積極的に行い、患者、医療従事者等、地域社会全体にその取り組みを還元するというビジョンに基づいて経営を行う病院を支援していきます。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域社会に良質な医療の持続的な提供を行うお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

(注1)JCQHCは、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が、適切に実施されているかどうかを中立、公平な立場で第三者的に評価する「病院機能評価事業」を行い、評価の結果、一定の水準に達したと認められた病院に対して認定証を発行しています。なお、平成24年4月現在、全国の病院の約3割にあたる2,438病院が認定を受けており、認定病院の病床数の合計は、全国の病院の約4割を占めるに至っています。

(注2)BCMとは、「Business Continuity Management（事業継続管理）」の略。

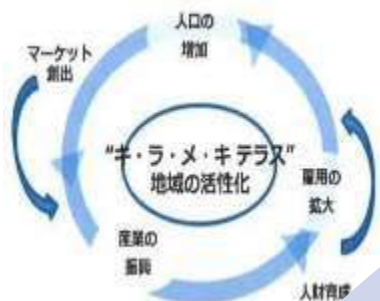
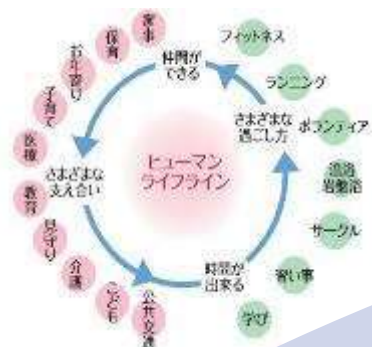


玉昌会の目指す未来

- 2025年に向けて
- 玉昌会の成長戦略
 - キラメキテラス
 - J O Y タウン構想
- スマートシティについて
- 2025年大阪万博について
- 地域包括ケアシステム、地域共生社会の構築
- 急性期との連携強化、病床の機能分化
- 玉昌会が目指す未来



2025年に向けて



2025年

地域包括ケアシステム、
地域共生社会の構築



2024年

ヒューマンライフ
ラインの実践



2023年

JOYタウン構想実現



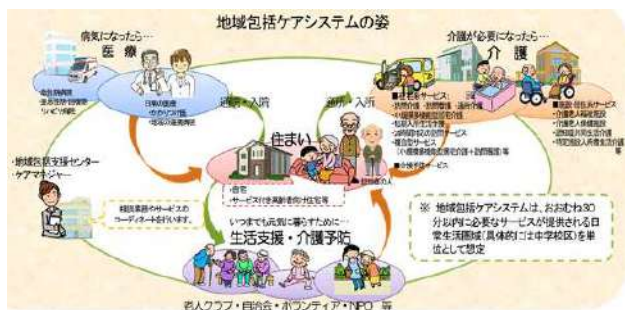
2022年

加治木温泉病院
再編



2021年

高田病院移転
開業



玉昌会の成長戦略

コンパクトシティ構想・キラメキテラス

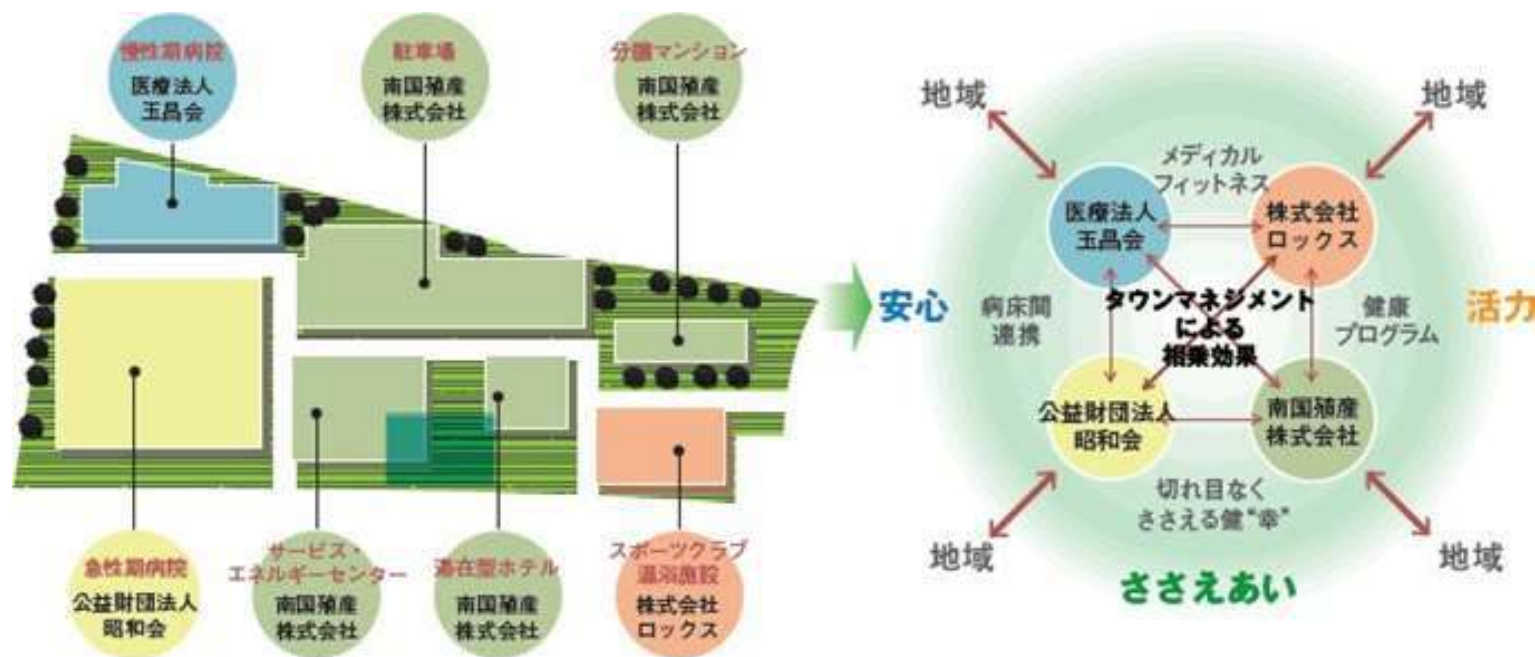
現在、我々は2021年2月に鹿児島市のコンパクトシティの拠点になる交通局跡地に高田病院を新築移転し、鹿児島市の地域包括ケアシステムを基盤とした「街づくり」に協力する「キラメキテラス構想」をスタートさせる。



89

玉昌会の成長戦略 キラメキテラス

高度急性期・急性期機能をもつ今給黎総合病院と、回復期・慢性期機能をもつ高田病院が併設となり、観光マーケットの拡大を図るための滞在型ホテルやネット社会とともに発展してきたコールセンター、地産地消にこだわったスーパーマーケット、温浴施設、スポーツクラブ、そして分譲マンションなどを整備し、新しい産業の創出と雇用拡大への貢献に努めていく。



玉昌会の成長戦略

JOYタウン構想

「始良 JOY タウン構想」は、始良市の帖佐駅を中心にしたコンパクトシティ化に向けたまちづくり構想に伴い加治木温泉病院を移転させ、2025 年をメドに 始良地区での地域包括ケアシステムを構築していく。

まち・ひと・しごと創生

始良型モデル

JOYタウン構想



スマートシティについて

都市の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市または地区



近年

ICTや官民データ連携により、「環境」、「エネルギー」、「交通」、「医療・健康」等、複数分野に幅広く取り組む「**分野横断型**」の取り組みへ

玉昌会はスマートシティの実現に向けて、各企業及び鹿児島・始良市等との官民連携を図っていきます。
(令和2年、スマートシティインスティテュート入会)



2025年 大阪・関西万博について

大阪・関西万博の 開催概要



サブテーマ	- 多様で心身ともに健康な生き方 - 持続可能な社会・経済システム	- いのちを救う (Saving Lives) - いのちに力を与える (Empowering Lives) - いのちをつなぐ (Connecting Lives)
-------	--	---

コンセプト	未来社会の実験場
開催期間	2025年5月3日～11月3日(185日間) → 数週間前倒し(185日間)
開催場所	大阪湾の人工島「夢洲」
想定来場者数	約2800万人

※は変更が検討されている部分



従来のサブテーマは「多様で心身ともに健康な生き方」「持続可能な社会・経済システム」。メインテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の「いのち」に焦点を当て、従来のサブテーマ2つを「いのちを救う」「いのちに力を与える」「いのちをつなぐ」の3つに変更した。



2025年 大阪・関西万博について



開催概要

テーマ

いのち輝く

未来社会のデザイン“**Designing Future Society for Our Lives**”

Saving Lives(いのちを救う)

Empowering Lives(いのちに力を与える)

Connecting Lives(いのちをつなぐ)

コンセプト

-People's Living Lab-未来社会の実験場

展示をみるだけでなく、世界80億人がアイデアを交換し、未来社会を「共創」(co-create)。

万博開催前から、世界中の課題やソリューションを共有できるオンラインプラットフォームを立ち上げ。

人類共通の課題解決に向け、先端技術など世界の英知を集め、新たなアイデアを創造・発信する場に。

開催期間

2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間

開催場所

大阪 夢洲 (ゆめしま)

想定来場者数

約2,800万人

経済波及効果(試算値)

約2兆円

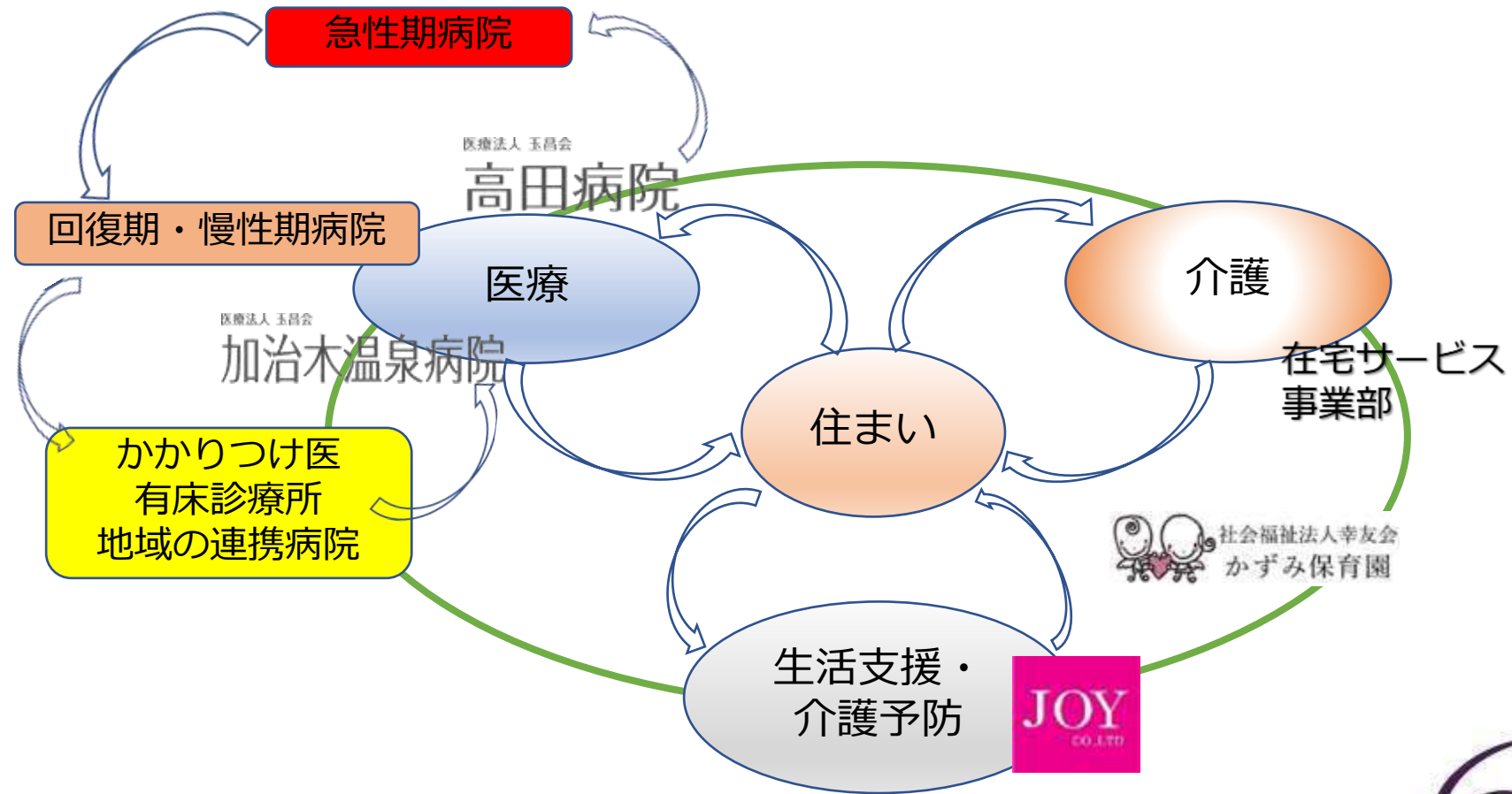
「いのちを救う」は感染症対策などを通じ、健康寿命を延ばす意味合い。

「いのちに力を与える」は、A I (人工知能) やロボットを活用した教育・ビジネスの可能性を追求し、「いのちをつなぐ」は、異文化理解を進め、新たな技術革新を創出するといった理念が込められている。

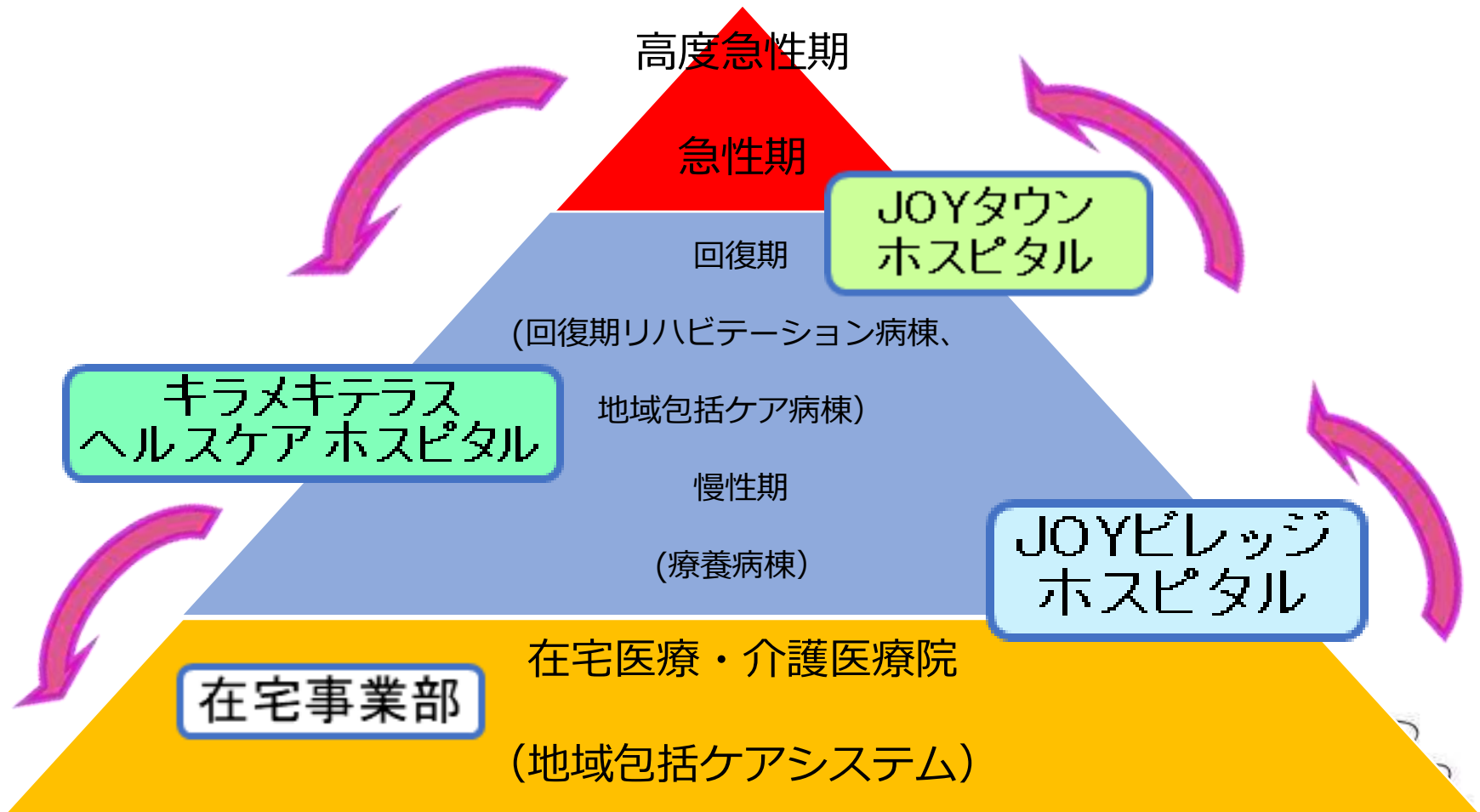
会場周辺の混雑や運営トラブルの発生を考慮し、大型連休の5月3日から開幕するとしていた従来日程を数週間前倒しすることとなった。



地域包括ケアシステム・ 地域共生社会の構築（治し支える医療へ）



急性期との連携強化、病床の機能分化



玉昌会グループが目指す未来



連携強化

密なる連携

1人医師医療法人



保険外サービス

- 健(検)診・産業医・学校医 (地域・職域・健康経営コンサルティング)
- 美容外科等の自由診療領域
- ウェルネス・スポーツ

グループサポートチーム

人財育成組織 (NPO・学校法人・株式会社)



仕事・スキル・サービスを提供

密なる連携

医療・介護・福祉・健康増進サービス

健康保険組合

9 医療法人



共同研究



(医)玉昌会

医療・介護人財

総合医局 総合看護・介護局
総合リハビリ局 総合メディカル局

(株)JOY

フィットネス・ヘルスケア人財

人財育成

グループ幹部

キラメキテラス



(公社)昭和会 いまじゅ総合病院

3法人連携

在宅事業部

鹿児島地区

(公財)慈愛会 今村総合病院

急性期・回復期・慢性期
在宅・健診・地域社会

鹿児島市域

加治木



在宅事業部

始良地区



始良



連携・協働

WellBe Club

多世代交流拠点

JOYタウン

急性期・回復期・慢性期
在宅・健診・フィットネスジム
地域社会・子ども・障がい者

ICT活用
データ連携
PHR・AI

始良市域

ヒューマンライフライン

地域共生社会

玉昌会格付けについて

2009年11月～2018年11月まで
直近格付け実績 B B B – （安定的）



B B B –

債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。

- 格付けの定義⇒Going Concern(継続企業の前提)としての債務償還能力
- 主に将来の収益に基づく債務償還の確実性を評価。
- 収益力、財務体質
- 発行契約における諸条件の評価（債券固有の要素）
- 信用リスクと回収リスクを評価（タイムリーペイメント:期日通りの債務履行が原則）
- 絶対評価と相対評価（但しスコアリングによる「ランキング」ではない）



格付結果の推移

- 2009年 H21年3月期 B B B – (安定的)
- 2010年 H22年3月期 B B B – (安定的)
- 2011年 H23年3月期 B B B – (安定的)
- 2012年 H24年3月期 B B B – (ポジティブ)
- 2013年 H25年3月期 B B B – (ポジティブ)
- 2014年 H26年3月期 B B B – (安定的)
- 2015年 H27年3月期 B B B – (安定的)
- 2016年 H28年3月期 B B B – (安定的)
- 2017年 H29年3月期 B B B – (安定的)
- 2018年 H30年3月期 B B B – (安定的)

直近格付



21/3月期 格付事由要旨

・12年3月末の介護療養病床の廃止を見据え、回復期を中心に医療機能の強化を図っている。理学療法士等リハビリスタッフの増員を図る一方、09年には加治木温泉病院において一般病床(30床)、高田病院において回復リハ病床(30床)を開設するなど制度変更への対応に努めている。また、回復期や入院透析など特徴ある医療を提供することで急性期病院や診療所等との棲み分けを図るとともに、連携体制の強化を図っている。

・医療機能を高める一方、入院患者の受け皿として需要の大きい在宅サービス事業の展開も推し進めている。07年以降、認知症対応型通所介護事業所やグループホームの運営を開始したほか、クリニックや小規模多機能事業所などを併設する有料老人ホームの建設も計画している。ただ、既存施設の利用者の確保は当初計画よりやや遅れているとみられ、サービスの浸透と着実な損益改善が当面の課題となる。

・09/3期は医療機能の強化や上位加算の取得による入院単価の上昇などで診療報酬改定のマイナス影響をカバーして増収増益を確保した。10/3期はスタッフ増員などによる費用増加が見込まれるが、入院単価上昇の通年寄与や在宅部門の利用率向上などから09/3期並みの利益水準の確保は可能とみられる。財務面では有利子負債が減少傾向にあるが、老人ホームの建設や老朽化した病院棟の建替えなど資金需要が見込まれる中、財務体質の強化をさらに進める必要がある。JCRでは在宅サービスの事業展開と投資回収状況、本部機能強化の進展などを注目している。



22/3月期 格付事由要旨

・玉昌会は、高田病院（同市、回復期リハ30床・療養149床）、加治木温泉病院（鹿児島県始良市、一般60床・回復期リハ54床・療養236床）を運営。高田病院は重症の透析患者の受け入れなどを行い、加治木温泉病院は地域リハビリテーション広域支援センターに指定されるなど、周辺の慢性期医療の中核機能を担っている。今年3月期は、2病院の医療機能の強化や、診療報酬改定への対応による診療単価の上昇などで増収・増益を確保した。

・JCRは、拠点整備に伴い債務の増加は見られるものの、高い病床稼働率の維持や在宅サービス部門の拡充などで安定した業績を確保し、純資産の蓄積も進んでいる点を評価。来年3月期も「引き続き堅調に推移するとみられる」とした。ただ、中長期的には2病院の大規模な補修や建て替えが必要になるとして、「一段と財務改善を図っていくことが重要」とみている。



23/3月期 格付事由要旨

・主力の2病院では、リハビリテーションを中心とした医療機能の強化を推し進める中、病床転換や上位基準・加算要件の取得などにより入院単価は上昇傾向にある。機能強化に伴い在院日数は短期化しているが、周辺の急性期医療機関との連携を軸に、高い病床稼働率を維持している。また一方では、有料老人ホームや小規模多機能型居宅介護などの在宅サービスを拡充し、回復期、慢性期患者の受け皿機能を高めている。中期的に慢性期分野の収益環境は厳しさをましていくと予想されるが、当法人の制度改革への対応は着実に進展しつつある。

・11/03期は、2病院の医療機能強化や診療報酬改定への対応による診療単価の上昇を主因に増収増益を確保した。12/03期は、近年開設した介護拠点の収益改善などから引き続き堅調に推移するとみられる。財務面では、12/03期は、在宅サービス部門の拠点整備に伴う投資により有利子負債がやや増加している反面、近年の安定した業績を背景に純資産の蓄積が進んでいる。ただ、中長期的には2病院の大規模な補修、建替えが必要となることから、一段と財務改善を図っていくことが重要と考える。JCRは、次回診療・介護報酬同時改定の動向とともに病院建替計画等の進捗状況に注目していく。



24/3月期 格付事由要旨

・当法人は医療機能の強化を図る一方、介護療養病床の再編や地域包括ケア体制の整備といった制度改革に積極的に対応することで、収益の拡大と財務基盤の強化を進めたきた。JCRは、今後も医療機能の強化や在宅サービスの本格化など事業基盤の強化を通じて収益の安定性が見込まれると判断し、今般、当法人の格付けの見通しを「ポジティブ」とした。今後具体化していく加治木温泉病院の新築移転計画や人材確保の進捗状況などに注目していく。

・政府は拡大する医療需要に対し、入院医療の機能分化や在宅医療の強化を推し進めている。医療機関は自院の強みや地域特性などを踏まえつつ、医療提供体制の変化に中長期的に対応していく必要がある。こうした中、当法人は医療機能を高めることで介護療養病床から回復期リハ病床や医療療養病床への転換を進めてきた。また現在では、有料老人ホームや小規模多機能型居宅介護などを手掛ける在宅サービス事業部を拡充し、慢性期分野の受け皿機能を高めるとともに在宅・介護分野の需要増加への対応を図っている。

・医療機能の強化による入院単価の上昇や在宅サービスの積極展開などで12/03期まで4期連続で増収を確保しており、償却前利益も数年前に比べると高位にある。加治木温泉病院の医師減員への対応やこれまで費用が先行してきた在宅サービスの収支改善などが当面の課題であるが、リハビリ部門の強化などを背景に、13/03期以降も底堅い利益水準を確保できるとみられる。

・財務透明化に向けた損失処理により12/03期末の純資産は減少したが、実質的には安定業績を背景に利益蓄積が進展している。当法人では目下、加治木温泉病院の新築移転の検討を進めているほか、中長期的には高田病院の老朽化への対応も視野に入れており、今後、資金需要が高まっていくとみられる。ただし、これらの投資は適切な規模で実施されるとみられ、安定した収益、財務基盤を踏まえれば、財務リスクは管理可能とみられる。



25/3月期 格付事由要旨

・JCRは、当法人が制度改革に対応しつつ収益拡大や財務基盤の拡充を進めている点、今後の事業展開を通じさらなる収益の安定性向上が見込める点を踏まえ、12年10月に格付けの見通しをポジティブとした。その後、当法人の収益水準は医師の減員を主因にJCRの想定を下回っているものの、足元、医師の確保には進展がみられる。また、組織体制の整備が進む中、制度改革の方向性に即した機動的な事業展開などにより収益の安定性が高まっていくとするJCRの見方に大きな変化はなく、格付を据え置きとし、見通しをポジティブとした。

・高齢化に伴う医療需要の増大に対し、政府は医療機関の機能分化や在宅医療の充実、医療・介護の連携強化などを推し進めていく方針である。こうした中、当法人は医療機能を強化し、リハビリ部門の拡充や在院日数の短縮を図っているほか、13年には鹿児島市内で定期巡回・随時対応サービスや複合型サービスを開始するなど、地域包括ケア体制の確立に向けても積極的な対応を行っている。また、こうした事業展開に合わせた人材の確保、育成を進めつつある点も引き続き評価している。

・財務面では、12/03期末に財務透明化に向けた損失処理を行ったが、実質的には利益蓄積による純資産の増加とネット有利子負債の減少が進んでいる。ただ、当法人は目下、加治木温泉病院の新築移転等の検討を進めており、今後、資金需要が生じていく見通しである。現時点では、これらの投資は適切な規模で実施され、かつ当法人の事業基盤の強化に資するものと考えられるが、JCRでは今後具体化する事業計画と人材の充足状況に注目していく。



26/3月期 格付事由要旨

・組織体制の整備や制度改革への対応を図る中、収益の安定性向上が見込まれることなどから、JCRは当法人の格付の見通しをポジティブとしていた。ただ、その後の収益水準は、医師の減員や在宅サービスの費用増などで弱含んでいる。足元、医師数の回復とともに14年度診療報酬改定への対応が進むなど収支改善の目途はついてはいるが、JCRの従前の想定との乖離幅は拡大している。このため、格付を据え置き、見通しを安定的に変更した。検討下にある2病院の移転事業を前に、人材基盤の拡充などによる収益力の強化と財務改善を図っていくことが当面の課題である。

・高田病院では、回復期リハビリテーション病棟の入院患者への透析治療の拡大などで収益はおおむね順調に推移している。加治木温泉病院では、医師減員に伴い抑制した病床利用率が回復に転じている。また両病院は14年度診療報酬改定で新設された在宅復帰機能強化加算を取得するなど、急性期病院からの患者の受入れ体制を強化している。在宅サービス事業部では、13年に始めた定期巡回・随時対応サービスなど採算が厳しい事業で、サービスの休止を含む対応策を徹底しており、足元の収支は改善しつつある。

・15/03期は人材確保が進む加治木温泉病院の病床利用率の回復などを背景に収支改善が見込まれる。当面グループ全体でおおむね安定した患者、利用者の確保が可能である。財務面では、12/03期末の財務透明化に向けた損失処理以降、財務構成に大きな変化はない。ただ、2病院の移転により有利子負債の大幅増が見込まれるほか、慢性期医療と介護両分野の収益環境は今後の制度改定などを通じて厳しさを増す可能性がある。JCRはこうした点を踏まえつつ、病院移転に関する事業の進展を見守っていく。



27/3月期 格付事由要旨

・ 社会保障費の抑制圧力が強まる中、消費税増税の影響など諸費用には上昇圧力が生じており、事業環境は厳しさを増している。ただ当法人では、一時減少した加治木温泉病院の医師数が回復しており、15/03期以降の法人全体の収支は改善傾向にある。両病院では医療機能の強化を図るとともに、他医療機関との連携に努めており、当面、従前より低位ながらも安定した収益を確保できるとみている。近年、借入金は減少しており財務構成は緩やかに改善している。こうした点を踏まえ、格付据え置きとし、見通しを安定的とした。

・ 薬剤師や看護師、介護職員などの不足感は強く、スタッフの定着促進や採用体制の強化が課題となる。加治木温泉病院では、一般病棟を地域包括ケア病棟に移行したほか、回復期リハ病棟の最上位基準を取得するなど機能強化が進展している。ただ、病床利用率には引き上げ余地があり、増強した医師陣営に見合った患者確保が重要になる。高田病院では集患が安定しており、入院透析患者のリハビリテーションへの対応などで収入を伸ばしている。在宅サービス事業では、採算が厳しい拠点の廃止や人材の適正配置などに取り組む中、収支上のマイナスは縮小に転じている。

・ 加治木温泉病院や在宅サービス事業の収支改善を受けて、16/03期は底堅い収益を確保する見通しである。ただ、16年度診療報酬改定では当法人に厳しい制度変更も予想されるほか、目下、鹿児島県を中心に進む「地域医療構想」の策定、実行過程において、病床削減や再編成の必要が生じる可能性がある点に留意を要する。当法人が視野に入れる両病院の新築移転に際しては、こうした制度改定の動向を見据えた事業計画を立案するとともに、スタッフの充足度の引上げや集患施策の展開を通じた、さらなる収益基盤の強化が重要と考える。



28/3月期 格付事由要旨

・社会保障費の抑制圧力が強まり、医療機関を取り巻く事業環境は厳しさを増している。人件費や委託費の上昇、加治木温泉病院の病床利用率の低下などを背景に当法人の収益性は低下傾向にある。ただ、高田病院の集患は順調で、足元の加治木温泉病院の病床利用率も改善に転じている。今後の医療制度改革の影響に留意を要するものの、当面の収益確保は可能とみている。一方、今般、当法人は19年末を目途とする高田病院の新築移転計画を公表した。現状の財務構成は安定しているが、中期的には財務負担が増す可能性が高い。ただ、現時点では移転地に隣接予定の他の急性期病院との連携や移転後の収支計画、現有施設の利活用などの詳細を見定める必要がある。以上より、格付は据え置きとし、見通しを安定的とした。

・看護師や介護職員には不足感があり、近年、看護職員の離職率がやや上昇している。採用力の強化や職員の定着促進が課題である。高田病院では透析患者へのリハビリ対応を積極化する中、16年には回復期リハ病棟の最上位基準を取得するなど機能強化が進展している。加治木温泉病院では、鹿児島市内の医療機関との連携強化や在院日数の適切な管理を通じて病床利用率が改善傾向にあるが、地域内での競合が強まっている回復期リハ病棟の集患が課題となる。在宅サービス事業では人材の適正配置と稼働向上に取り組んでおり、収支上のマイナスは緩やかながらも縮小しつつある。

・16年度診療報酬改定を受けた各種加算の算定強化や加治木温泉病院の患者数増を背景に、17/03期の収支は前年を上回って推移している。今後も加治木温泉病院の改善を軸に収支は回復基調をたどるとみている。一方、財務構成は近年緩やかに改善してきたが、高田病院の新築移転に伴い有利子負債が段階的に増加していく公算である。資金調達の規模や調達方法は現時点では未定だが、収支がJCRの想定を下回る場合には、キャッシュフローとのバランスが大きく悪化する可能性がある点に注意を要する。今後具体化する移転計画を精査し、格付に反映させていく。また、当法人は加治木温泉病院の新築移転も視野に入れており、この計画の進展にも注目している。



29/3月期 格付事由要旨

・社会保障費の抑制圧力が強まる中、医療機関の事業環境は厳しさを増しつつある。ただ、高田病院では長年安定した集患力を維持しており、加治木温泉病院でも医師の増加や地域連携の推進により病床利用率が上昇している。医療制度改革の影響には注意を要するが、当面、安定した収益を確保できるとみている。一方、高田病院の新築移転に伴う資金調達により、財務構成は段階的に悪化する見通しである。ただ、新病院の機能や事業費に関する未確定の事項は残っているが、集患に大きな懸念はないとみられ、余裕度は小さくとも安定した債務償還が可能と現時点では判断している。以上を踏まえ格付を据え置きとし、見通しを安定的とした。

・薬剤師や看護師、介護職員などの必要数は充足しているものの、採用体制の強化や定着促進が引き続き課題である。一方、近年注力してきた医師の採用は順調に推移しており、幹部職員の世代交代に向けた準備も進みつつある。高田病院では、17年に地域包括ケア病床を開設するとともに、全ての医療療養病床が上位基準に移行した。また加治木温泉病院では、今後の地域の医療介護ニーズの変化を踏まえ、一部病床の介護医療院への転換を検討するなど、病床再編に向けた対応が着実に果進んでいる。在宅サービス事業では人材の適正配置と稼働向上に取り組んでいるが、収支状況は依然厳しい。

・高田病院の機能強化に伴う入院単価の上昇や加治木温泉病院の病床利用率の上昇を背景に、足元の収支はおおむね順調である。ただ、建築費が高騰する中、病院新築時の投資回収上の余裕は医療界全体で低下しており、高田病院の新築移転に向けて、18年度同時改定に的確に対応し、法人全体のキャッシュフロー創出力の維持、向上を図っていくことが不可欠である。外来機能の強化や病床利用率のさらなる向上などを通じたトップラインの引き上げが課題となる。また、当法人は加治木温泉病院の新築移転も視野に入れており、この計画の進展にも注目している。



H30年3月期 格付事由要旨

病院概要

- ・ 高田病院(179床)、加治木温泉病院(350床)を運営する医療法人。比較的小規模な医療機関が多い療養型病院にあつて県内有数の病床規模を有する。両院ともに回復期の人工透析などに強みを持つ。

財務面

- ・ 2病院の集患は順調、引き続き一定以上のC F創出力を確保できると想定される。財務構成は高田病院の新築移転事業の進行に伴い段階的に悪化する見通しである。

実態面

- ・ 看護、介護職員には不足感があり、定着の促進と採用の強化が引き続き課題。加治木温泉病院の介護医療院への転換や、在宅サービス事業の事業所再編、運営効率化等の成果が表れつつある。

今後の見通し

- ・ 償却前利益は12/03期以来の水準に回復。堅調な2病院に加え、在宅サービス事業の収支が改善傾向にあるほか、巡回健診を手掛けるクリニックをグループに迎えるなど、収益基盤の厚みがましつつある。ただ、高田病院の新築移転にかかる支出増が見込まれることから、グループ全体でさらなる収入増と費用の抑制に努めていくことが重要。





いつまでも健やかに・・・
私たちの願いです。

玉昌会グループ

医療法人玉昌会 株式会社 JOY 社会福祉法人幸友会

